事業報告編

■貸出サービス

1．貸出サービス

武蔵野市に在住、在勤、在学の方、及び隣接市区（三鷹、小金井、西東京、杉並、練馬）に在住の方は、利用登録をすることができます。

【貸出可能数、期間】

資料名	貸出数	貸出期間
図書・雑誌	合わせて 10 冊	２週間
CD	２タイトル	
ビデオ・DVD	合わせて２タイトル	

2．有効登録者数

（人口は令和６年４月１日現在）

	一般（人）	児童（人）	合計（人）	人口（人）	利用率（%）
市民	31,977	6,332	38,309	148,079	25.8
市外	25,410	2,947	28,357	―	―
合計	57,387	9,279	66,666	―	―

※ 有効登録者数は、登録者の内、令和５年度内に利用があった人数。
登録者の定義は、全国規模で統計を取っている日本図書館協会の有効登録者数を採用。

※ 利用率は人口に対する利用者の割合

※ 市外計は在勤・在学・近隣市区在住者

3．貸出数

開館日数	図書			雑誌	視聴覚資料	相互貸借	合計	一日平均
	一般	児童	小計					
304	1,343,331	782,481	2,125,812	113,558	38,251	3,743	2,281,364	7,504

令和４年度は、コロナが明けてから少し回復していた貸出数が減少傾向でしたが、令和５年度は全体としては、また少し回復してきています。一般書は 4.1%の増、全体としては 1.6%の増、一日平均では 2.5%の増となっています。しかしながら児童書については、2.5%減となっており、昨年度よりは減少の割合は減ってはいますが、今後どう回復していくかが課題の一つです。また、雑誌の貸出数が 3.1%減となっています。

武蔵野市立図書館の個人貸出数は、全国の同規模自治体（人口 10～15 万人）の中では 10 年以上、第１位を継続しています（『図書館年鑑 2023』より）。また、近隣自治体の中でも、令和４年度の市民一人当たりの貸出冊数 15 冊は第１位です。（「令和５年度東京都公立図書館調査」より）

なお、開館日数は、館により異なるため、３館のうち最低１館が開館していた日数を載せています。

■予約・リクエストサービス

1．予約・リクエストサービス

図書館では、利用者から要望のあった資料が貸出中又は他館在庫の場合は予約、所蔵していない場合はリクエストとして受け付けています。

※ＡＶ資料（視聴覚資料）、新聞・雑誌（新規購入）、及びコミックスについては、リクエストは受け付けていません。

予約・リクエストの申し込みに対して、以下の方法により提供しています。

搬　　送：希望する資料が受け付けした市立図書館になく、市内の他の図書館が所蔵している場合は、受取希望館に資料を搬送し、利用者に提供しています。

返却待ち：希望する資料が全て貸出中の場合は、返却されたものから予約申込順に希望者に資料が割り当てられ、受取希望館で提供しています。

購　　入：利用者からの要望に十分応えるために、購入可能な図書は図書館の収集方針を下に購入し、できる限り提供しています。

相互貸借：予約図書は年々増加し、また多岐に渡っています。これらの要求に応えるために、市内図書館の蔵書だけでなく、都立図書館、多摩地区の市町村立図書館、都内の区立図書館、国立国会図書館などの相互貸借システムを利用して、利用者からの要望にできる限りお応えしています。

※ 平成 26 年５月から、予約・リクエストサービスの見直しを行い、市内在住者を優先するため、市内図書館に未所蔵の資料のリクエストについては、市内在住者のみをサービス対象としました。

※ 令和３年１月 12 日から、市内在住・在勤・在学の方が、先行して予約ができるように予約方法を変更しました。近隣市区在住の登録要件の方は、資料の発行年月から 24 か月経過後に予約することができます。

2．予約件数（館別受付予約件数）

単位：件

	中央	吉祥寺	プレイス	Web予約	全館合計
搬送･返却待ち	19,671	19,556	34,985	548,267	622,479
購入	1,805	1,106	1,004	―	3,915
相互貸借	1,616	910	1,315	―	3,841
合計	23,092	21,572	37,304	548,267	630,235

※　「搬送・返却待ち」は図書・雑誌・ＡＶ含む

※　受付処理館で集計

※　相互貸借数は、館内閲覧分及び利用者キャンセル分も含む

３．相互貸借件数

（１）借受分（他の公共図書館から武蔵野市への借用分）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
他市区図書館	971	565	817	2,353
都立図書館	607	323	460	1,390
国会図書館	23	11	12	46
その他図書館	15	11	26	52
合計	1,616	910	1,315	3,841

※その他図書館：都外公立図書館、大学図書館等

（２）貸出分（武蔵野市から他の公共図書館への貸出数）

単位：冊

	中央	吉祥寺	プレイス	合計
都内公立図書館	3,057	469	822	4,348
都外公立図書館	16	0	0	16
合計	3,073	469	822	4,364

４．人気ランキング（令和５年４月～令和６年３月の貸出回数）

一般図書ベスト 20

単位：回

	書　名	著　者	出版社	回数
1	透明な螺旋	東野　圭吾	文藝春秋	349
2	流浪の月	凪良　ゆう	東京創元社	341
3	白鳥とコウモリ	東野　圭吾	幻冬舎	340
4	マスカレード・ゲーム	東野　圭吾	集英社	325
5	希望の糸	東野　圭吾	講談社	322
6	汝、星のごとく	凪良　ゆう	講談社	307
7	#真相をお話しします	結城　真一郎	新潮社	304
8	おいしいごはんが食べられますように	高瀬　隼子	講談社	301
8	自転しながら公転する	山本　文緒	新潮社	301
10	52 ヘルツのクジラたち	町田　そのこ	中央公論新社	298
11	同志少女よ、敵を撃て	逢坂　冬馬	早川書房	277
12	六人の嘘つきな大学生	浅倉　秋成	KADOKAWA	276
13	かがみの孤城	辻村　深月	ポプラ社	275
14	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディ　みかこ	新潮社	270
15	クスノキの番人	東野　圭吾	実業之日本社	269
16	正欲	朝井　リョウ	新潮社	266
16	魔女と過ごした七日間	東野　圭吾	KADOKAWA	266
18	三千円の使いかた	原田　ひ香	中央公論新社	255
19	夜に星を放つ	窪　美澄	文藝春秋	253
20	推し、燃ゆ	宇佐見　りん	河出書房新社	250
20	変な家　1	雨穴	飛鳥新社	250

※　多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

ヤングアダルト図書ベスト20

単位：回

	書　名	著　者	出版社	回数
1	かがみの孤城	辻村　深月	ポプラ社	275
2	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレイディ　みかこ	新潮社	270
3	掬えば手には	瀬尾　まいこ	講談社	173
4	その本は	又吉　直樹、ヨシタケ　シンスケ	ポプラ社	158
5	そして、バトンは渡された	瀬尾　まいこ	文藝春秋	141
6	君たちはどう生きるか	吉野　源三郎	マガジンハウス	129
7	栞と嘘の季節	米澤　穂信	集英社	120
8	夜と霧　新版	ヴィクトール・E.フランクル、池田　香代子	みすず書房	118
9	香君　上・下	上橋　菜穂子	文藝春秋	115
10	一度読んだら絶対に忘れない日本史の教科書	山崎　圭一	SB クリエイティブ	102
11	13歳からの地政学－カイゾクとの地球儀航海－	田中　孝幸	東洋経済新報社	100
12	東大教授がおしえるやばい日本史	本郷　和人	ダイヤモンド社	97
13	はるか、ブレーメン	重松　清	幻冬舎	91
14	はじめての	島本　理生、辻村　深月、宮部　みゆき、森　絵都	水鈴社	90
15	本好きの下剋上	香月　美夜	TO ブックス	89
16	鬼滅の刃　１～23	吾峠　呼世晴	集英社	88
17	オルタネート	加藤　シゲアキ	新潮社	86
18	名探偵コナン　１～104	青山　剛昌	小学館	83
18	はたらく細胞	清水　茜	講談社	83
20	“ハリー・ポッター”シリーズ	J.K.ローリング、松岡　佑子	静山社	82

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

児童図書ベスト20

単位：回

	書 名	著 者	出版社	回数
1	だるまさんが	かがくい　ひろし	ブロンズ新社	425
2	でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	間瀬　なおかた	ひさかたチャイルド	337
3	ぐりとぐら	中川　李枝子､大村　百合子	福音館書店	317
4	だるまさんの	かがくい　ひろし	ブロンズ新社	314
5	だるまさんと	かがくい　ひろし	ブロンズ新社	307
6	くだものぱくっ	彦坂　有紀､もりと　いずみ	講談社	302
7	パンどうぞ	彦坂　有紀､もりと　いずみ	講談社	299
8	スープになりました	彦坂　有紀､もりと　いずみ	講談社	297
9	11ぴきのねことぶた	馬場　のぼる	こぐま社	294
10	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック、じんぐう　てるお	冨山房	290
10	はらぺこあおむし　改訂	エリック=カール、もり　ひさし	偕成社	290
12	11ぴきのねこ	馬場　のぼる	こぐま社	284
12	ぞうくんのさんぽ	なかの　ひろたか、なかの　まさたか	福音館書店	284
14	みーせーて	スギヤマ　カナヨ	アリス館	281
15	がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん	安西　水丸	福音館書店	280
16	ばいばい　改訂	まつい　のりこ	偕成社	279
17	やさいだいすき	柳原　良平	こぐま社	275
17	つんっ!	新井　洋行	ほるぷ出版	273
19	11ぴきのねことへんなねこ	馬場　のぼる	こぐま社	269
20	かおかおどんなかお	柳原　良平	こぐま社	267

※ 多数巻の本については、貸出回数が最も多い巻の回数

■新聞・雑誌

新聞・雑誌は、その時代の社会状況を最もよく映している資料として、発行直後はもとより、月日がたってからも多く利用されます。そこで、武蔵野市では利用頻度の多い資料及び所蔵する価値の高い資料等を３館で分担し、収集、保存しています。保存年限については、資料の特性や利用状況等を考慮して決定しています。

１．新聞・雑誌所蔵タイトル数

種別	中央	吉祥寺	プレイス	全館
新聞	44（12）	24（2）	37（8）	52（16）
雑誌	462（31）	221（2）	617(24)	814（44）

※（　　）は外国語の新聞・雑誌のタイトル数

※ 新聞には、官報、東京都公報を含む

２．官報・新聞縮刷版、マイクロフィルム

（１）官報・公報

資料名	刊別	所蔵館及び保存年限		
		中央	吉祥寺	プレイス
官報	日刊	10 年	３か月	１年
東京都公報	日刊	10 年	３か月	１年

（２）新聞縮刷版

資料名	刊別	所蔵期間	所蔵館及び保存年限		
			中央	吉祥寺	プレイス
朝日新聞〔縮刷〕復刻版	―	1888（明治 21）．7 ～1926（昭和１）．12	永年	―	―
朝日新聞縮刷版　復刻版	―	1927（昭和２）．1 ～1957（昭和 32）．12	永年	―	―
朝日新聞縮刷版	月刊	1958（昭和 33）．１～※	永年	１年	３年
日本経済新聞縮刷版	月刊	1981（昭和 56）．１～	永年	１年	２年
毎日新聞縮刷版	月刊	1981（昭和 56）．１～	永年	１年	２年
読売新聞縮刷版	月刊	1981（昭和 56）．１～	永年	１年	２年

※　1959（昭和 34）．５欠号

（３）新聞武蔵野版（※　各新聞の武蔵野版の面のみを切り取り、製本したもの）

資料名	所蔵期間	所蔵館及び保存年限
		中央
朝日新聞　武蔵野版	1994（平成６）．１～2023（令和５）．12	永年
産経新聞　武蔵野版	1993（平成５）．１～2023（令和５）．12	永年
東京新聞　武蔵野版	1993（平成５）．１～2023（令和５）．12	永年
毎日新聞　武蔵野版	1968（昭和 43）．１～1975(昭和 50)．12 1993（平成５）．１～2023（令和５）．12	永年
読売新聞　武蔵野版	1970（昭和 45）．１～1975(昭和 50)．12 1993（平成５）．１～2023（令和５）．12	永年

（4）新聞マイクロフィルム

資料名		所蔵期間	所蔵館及び保存年限
			中央
朝日新聞		1888（明治 21）．7～1938（昭和 13）.12	永年
朝日新聞	地方版（東京版）	1953（昭和 28）．1～1994（平成６）.12	永年
毎日新聞	地方版（東京版）	1966（昭和 41）．1～1992（平成４）.12	永年
読売新聞	地方版（東京版）	1966（昭和 41）．1～1992（平成４）.12	永年
東京新聞	地方版（東京版）	1987（昭和 62）．1～1992（平成４）.12	永年
朝日新聞	武蔵野版	1947（昭和 22）．4～6、 1948（昭和 23）.10～1993（平成５）.12	永年
毎日新聞	武蔵野版	1951（昭和 26）．1～1967（昭和 42）.12	永年
読売新聞	武蔵野版	1951（昭和 26）．1～1969（昭和 44）.12	永年
産経新聞	武蔵野版	1957（昭和 32）．1～1974（昭和 49）.12	永年

■郷土・行政資料

武蔵野市に関する郷土・行政資料は、市立図書館が責任を持つべき資料として、積極的に収集、保存しています。

１．資料の主な種類

（１）参考図書　　［郷土･行政資料目録等］
（２）地域情報資料　　［ガイドブック、地図等］
（３）自治体資料　　［予算･決算書、議会議事録、例規類集、広報、統計、調査報告等］
（４）歴史・民俗資料　　［地方史、祭礼等］
（５）雑誌　　［タウン誌、地方誌、郷土研究誌等］

２．分類

Ｍ	別置記号（ＭＵＳＡＳＨＩＮＯの頭文字）
（例）Ａ１	主題分類（英字１字・数字１字）　　：三郷研（※）分類に準拠
（例）００	地理区分（数字２字）＊武蔵野市は 10　　：三郷研地理区分に準拠

※三多摩郷土資料研究会（現「三多摩地域資料研究会」）

３．年間受入・除籍資料冊数

単位：冊

	受入冊数	**除籍･仮除籍冊数**	**資料数**
中央	546	25	25,647
吉祥寺	214	457	1,241
プレイス	237	203	3,241
合計	997	685	30,129

４．定点撮影

武蔵野市の景観の移り変わりを郷土写真資料として記録、保存するため、平成４年度から市内の定められた地点を定期的に撮影しています。平成 18 年度から、資料のデジタル化を進め、平成４年度～19 年度はＣＤ-Ｒ、平成 20 年度からＤＶＤ-Ｒにて作成、管理しています。

撮影箇所

撮影地点	**全撮影地点数**	**令和5年度撮影地点数**	**撮影頻度**
①道路交差点１、駅前広場、商店街、公団、踏切、橋、公衆浴場、その他	97 か所	0 か所	隔年
②畑、果樹園、栗林、雑木林、竹林、梅林、道路交差点２、並木道、銘木	138 か所	138 か所	隔年
公園①	67 か所	3 か所	４年に１回※
公園②	51 か所	51 か所	４年に１回※

※ 新設公園については、設置年度に撮影する

５．市民文庫

中央図書館では、市内在住の方が著して図書館が寄贈を受けた図書を、「市民文庫」として受け入れています。

■市史編纂

1．武蔵野市史

昭和 37 年に武蔵野市史編纂委員会が発足し、昭和 40 年に『武蔵野市史資料編』、昭和 43 年に『武蔵野市史続資料編一』、昭和 45 年に『武蔵野市史』を刊行しました。その後、委員会は解散しましたが、図書館内に置かれた「市史編纂室」で引き続き資料整理が行われ、専門家への委託により『続資料編』の刊行が継続されました。市史の刊行は、平成 24 年『続資料編十三』の刊行をもって終了しました。これらの刊行物は、図書館資料として広く一般利用に供するほか、有償刊行物として、各図書館、市役所西棟７階市政資料コーナーで提供しています。

市史編纂室が編纂した市史の刊行年及び内容等

	書名	刊行年	内容	価格
1	武蔵野市史資料編	昭和 40 年	金石文、古文書、遺跡発掘調査	2,200
2	武蔵野市続資料編　一	昭和 43 年	平野家所蔵「萬日記控帳」、御門訴事件関係史料、武蔵野市の民俗	1,000
3	武蔵野市史	昭和 45 年	原始・古代～近現代史	4,700
4	武蔵野市史　史料目録編　一	昭和 48 年	井口家文書（旧関前村）	500
5	武蔵野市史　史料目録編　二	昭和 49 年	河田家（旧吉祥寺村）、井野家（旧西窪村）、平野家（旧境新田）、後藤家（旧境村）、延命寺（旧関前村）の各文書に基づく	750
6	武蔵野市史続資料編　二	昭和 59 年	河田家文書（旧吉祥寺村）　一	4,400
7	武蔵野市史続資料編　三	昭和 61 年	河田家文書（旧吉祥寺村）　二	4,400
8	武蔵野市史続資料編　四	昭和 62 年	井口家文書（旧関前村）　一	4,400
9	武蔵野市史続資料編　五	平成元年	井口家文書（旧関前村）　二	4,400
10	武蔵野市史続資料編　六	平成３年	井口家文書（旧関前村）　三	4,400
11	武蔵野市史続資料編　七	平成５年	井口家文書（旧関前村）　四	4,400
12	武蔵野市史続資料編　八	平成６年	井口家文書（旧関前村）　五	4,500
13	武蔵野市史　史料目録編　三	平成 11 年	境・秋本家文書	3,500
14	武蔵野市史続資料編　九	平成 14 年	諸家文書　一	4,500
15	武蔵野市史続資料編　十	平成 17 年	境・秋本家文書　一	4,500
16	武蔵野市史続資料編　十一	平成 19 年	境・秋本家文書　二	4,500
17	武蔵野市史続資料編　十二	平成 22 年	境・秋本家文書　三	4,500
18	武蔵野市史続資料編　十三	平成 24 年	境・秋本家文書　四	4,500

2．子ども武蔵野市史

『子ども武蔵野市史』は、小学校高学年から中学生、および入門者を対象とした資料で、原始、古代から現代までの武蔵野市の歴史をわかりやすく紹介しています。平成 21 年度に初版が刊行された後、10 年以上に渡って広く利用されてきましたが、令和５年度（令和６年３月）に、近年の出来事についての新しい章が加えられた改訂版が刊行されました。同書は図書館資料として一般利用に供するほか、有償刊行物としての提供も行っています。

『子ども武蔵野市史』（初版）の内容等

井上　孝著　平成 22 年刊　原始・古代～現代史、年中行事　価格 500 円

※改訂版は、令和５年度中は図書館資料及び有償刊行物としての提供は行いませんでした。

■ＡＶサービス

ＡＶ資料（視聴覚資料）は中央図書館でＣＤ、ビデオ、ＤＶＤを所蔵しています。平成 17 年 11 月から予約を開始し、全館で貸出を行っています。平成 23 年１月から、ＤＶＤの貸出を開始しました。

貸出点数はＣＤ１人２タイトル、ビデオ・ＤＶＤ１人２タイトル、合計４タイトルまでです。貸出期間はそれぞれ２週間となっています。

１．資料所蔵数

単位：点

種別	中央
CD	12,271
ビデオ	2,210
DVD	4,059

２．貸出件数

単位：件

中央	吉祥寺	プレイス	合計
29,746	3,470	5,035	38,251

■児童サービス

子どもと本のより良い結びつきを作り出すことを目的に、様々な児童サービスを行っています。

1．こどもまつり

様々な行事を行うことで、子どもたちに図書館が「新しい発見ができる、知的好奇心を刺激するところ」であることをアピールし、また図書館利用を促進させることを目的に、平成元年度から開催しています。

場　　所　　中央・吉祥寺・プレイス

開催日時　　下記の表のとおり

対　　象　　乳幼児・小学生およびその保護者

中央図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23（日）	科学遊び「おなかのしくみ～ウンチくらべとおなかエプロンをつくろう～」	午前 10 時／小学生／20 人	17		17
23（日）	科学遊び「煮干しの解剖とチリメンモンスターをさがせ！～生物多様性ってなに？～」	午後２時／小学生／20 人	18		18
24（月）	映画会「ざんねんないきもの事典」（50 分）	午後２時／幼児・小学生／50 人	59	14	73
26（水）	お話し会スペシャル（各回 30 分）	午前 10 時半／乳幼児 午後３時／幼児・小学生 各定員 30 組	13	11	24
27（木）	工作教室「フェルトでつくるニンジンうさぎ」	午後２時／小学生／20 人	20		20
29（土）	たのしいイラスト教室	午後２時／小学生／20 人	16		16
30（日）	映画会「小さなバイキングビッケ」（82 分）	午後２時／幼児・小学生／50 人	13	11	24
31（月）	映画会「すみっコぐらし　とびだす絵本とひみつのコ」（66 分）	午後２時／幼児・小学生／50 人	65	18	83
合　　計			221	54	275

吉祥寺図書館

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23（日）	映画会「レスキューせんエリアスと海ではたらく仲間たち」（85 分）	午前 10 時半／幼児･小学生／45 人	9	7	16
24（月）	科学遊び「化石・ふしぎな石～アンモナイトのレプリカづくりと木の葉化石さがし～」	午前 10 時／小学生／20 人	17		17
24（月）	科学遊び「空気の実験だ！～ミニミニ空気砲とロケット発射をつくろう～」	午後２時／小学生／20 人	18		18

25（火）	工作教室「フェルトでつくるニンジンうさぎ」	午後２時／小学生／20 人	16		16
27（木）	工作教室「ふりこで動くおもちゃをつくろう」	午後２時／小学生／20 人	16		16
28（金）	お話し会スペシャル（各回 30 分）	午前 10 時半／乳幼児 午後３時／幼児・小学生 各定員 20 組	13	13	26
29（土）	映画会「げんきげんきノンタン」（40 分）	午前 10 時半／幼児･小学生／45 人	22	20	42
合　　計			111	40	151

武蔵野プレイス

単位：人

7月	行事内容	時間／対象／定員	子ども	大人	小計
23（日）	映画会「モチモチの木」「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」より３話（50 分）	午後２時／幼児・小学生／150 人	52	28	80
25（火）	科学遊び「結晶って○○でしょう～結晶をそだてよう～」	午前 10 時／小学生／20 人	16		16
25（火）	科学遊び「石の色・土の色～絵の具をつくろう～」	午後２時／小学生／20 人	20		20
27（木）	お話し会スペシャル（各回 30 分）	午前 10 時半／乳幼児 午後３時半／幼児・小学生 各定員 50 組	38	27	65
28（金）	工作教室「フェルトでつくるニンジンうさぎ」	午後２時／小学生／20 人	20		20
29（土）	映画会「トムとジェリー」より３話「はたらくのりもの　のりものまん　モービルランドのカークン」より４話（50 分）	午後２時／幼児・小学生／150 人	53	41	94
30（日）	たのしいイラスト教室	午後２時／小学生／20 人	18		18
合　　計			217	96	313

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	549	190	739

２．どっきんどようび

普段は図書館に来ない子どもたちにも、図書館に親しんでもらい、本に関連した楽しい催しを行うことで、図書の利用促進を図っています。

場　　所　　中央・吉祥寺・プレイス

日　　時　　中　　央：偶数月　第２土曜日、午後２時 30 分から

吉 祥 寺：７・11・３月　第２土曜日、午後２時から

プレイス：５・９・１月　第２土曜日、午後２時 30 分から

中央図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
4	映画会	「おれたち、ともだち！シリーズ」３話	50	8	6	14
6	歌い聞かせ	「まっとうさんの交通安全のおはなしと絵本歌い聞かせライブ」（講師　ホワイトイーグル山元全氏）	50	12	15	27
8	映画会と工作	『つるにのって「とも子の冒険」』折り紙で鶴を折ろう！	50	8	4	12
10	映画会	いわむらかずお「14ひきのシリーズ」４話	50	13	9	22
12	工作教室	「松ぼっくりのくまサンタ」を作ろう！（講師　つだなおこ氏）	20	10		10
2	人形劇	「おむすびころりん」ほか（公演　オフィスやまいも）	70	40	29	69
合　計				91	63	154

吉祥寺図書館

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
7	映画会	「おまえうまそうだな」	45	25	16	41
11	工作教室	「松ぼっくりのくまサンタ」（講師　つだなおこ氏）	20	14		14
3	歌い聞かせ	「まっとうさんの交通安全のおはなしと絵本歌い聞かせライブ」（講師　ホワイトイーグル山元全氏）	45	20	19	39
合　計				59	35	94

武蔵野プレイス

単位：人

月	内容		定員	子ども	大人	小計
5	映画会	「おしりたんてい３　ププッブラウンものがたり」「れっしゃだいこうしん 2022 キッズバージョン」	150	73	70	143
9	工作教室	「貝がらでマリンフォトフレームを作ろう！」（講師　NPO 法人武蔵野自然塾）	15	17		17
1	人形劇	「三匹のこぶた」ほか（公演　劇団なるにあ）	100	73	67	140
合　計				163	137	300

単位：人

	子ども	大人	合計
3館合計	313	235	548

３．おはなし会

（１）おはなし会

絵本の読み聞かせや簡単な工作を通じて、子どもたちに本の楽しさを知ってもらい、図書館に親しみをもってもらうため開催しています。

場　　所　　中央・吉祥寺・プレイス

日　　時　　中　　央：毎週水曜日（第１水曜日は館内整理日のため実施せず）

午後３時から

吉 祥 寺：毎週金曜日　午後３時から
プレイス：毎週金曜日　午後３時 30 分から

対　　象　　幼児、小学校低学年

内　　容　　紙芝居・絵本等の読み聞かせ・語り・工作・折り紙

実施回数及び参加人数

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
中央	36	144	112	256
吉祥寺	45	158	129	287
プレイス	44	287	205	492
合計	―	589	446	1,035

※　中央図書館の第４水曜日、吉祥寺図書館の第４金曜日と武蔵野プレイスの第２金曜日のおはなし会は、市内ボランティア「おはなし語ろう会」の協力により実施しています。

（２）青空おはなし会（プレイス）

青空のもとで絵本の読み聞かせを行い、通常のおはなし会への呼び水とすることを目的として、今年度は２回行いました。

① 場　　所　　境南ふれあい広場公園
日　　時　　５月５日（金・祝）午後３時 30 分から
対　　象　　幼児およびその保護者
参加人数　　47 人(うち子ども 23 人)

② 場　　所　　境南ふれあい広場公園
日　　時　　10 月 21 日（土）午後３時 30 分から
対　　象　　幼児およびその保護者
参加人数　　72 人(うち子ども 33 人)

（３）出張おはなし会

吉祥寺図書館では、「５月まるごと０１２３はらっぱまつり」の一行事として依頼を受け、武蔵野市立０１２３はらっぱにて出張おはなし会を実施しました。

場　　所　　武蔵野市立０１２３はらっぱ
日　　時　　５月 11 日（木）午後２時から約 20 分間
参加人数　　11 人（うち子ども５人）

４．ミニミニお楽しみ映画会

祝日に図書館を訪れている子どもたちに、サプライズで短い映画会を行いました。

① 場　　所　　武蔵野プレイス　１階　ギャラリー
日　　時　　８月 11 日（金・祝）午後３時から約 30 分間
内　　容　　『こびと大研究』
対　　象　　幼児・小学生およびその保護者
参加人数　　39 人（うち子ども 23 人）

② 場　　所　　武蔵野プレイス　１階　ギャラリー
日　　時　　２月 23 日（金・祝）午後３時から約 30 分間
内　　容　　『ざんねんないきもの事典』
対　　象　　幼児・小学生およびその保護者
参加人数　　43 人（うち子ども 23 人）

５．吉祥寺図書館児童イベント
「図書館のお仕事を知ろう！」
場　　所　　吉祥寺図書館　２階　まなびとつどいのへや
日　　時　　10 月 15 日（日）午後２時～
内　　容　　図書館員の仕事説明（動画）・ブックコートフィルムかけ体験・分類（NDC）の説明（スライド）・図書館にかかわるクイズ
対　　象　　小学校３～６年生
参加人数　　13 名

６．武蔵野プレイス　春休み児童向けイベント
「体験！こども寄席」
場　　所　　武蔵野プレイス　４階フォーラム
日　　時　　①３月 20 日（水・祝）　午後１時 30 分～２時 40 分
②３月 20 日（水・祝）　午後３時 30 分～４時 40 分
講　　師　　（公財）落語芸術協会所属　桂蝶の治　氏
（公財）落語芸術協会所属　林家喜之輔　氏
内　　容　　落語・紙切りをとおして自分らしさを発揮できる表現を学ぶ。
紙切り鑑賞・落語の解説・落語体験・落語鑑賞
対　　象　　①小学校１～２年生　　②小学校３～６年生
参加人数　　①26 人　　②20 人

７．児童用配布物
（1）『しおりちゃん』『ぶっくまーく』
それぞれ幼児・小学校低学年、小学校高学年を対象にした本の紹介リストで、年３回発行し、それに合わせて、各館で紹介した本の展示も行っています。
令和５年度テーマ：「環境と自然の本」「りゅう・ドラゴンの本」「手紙の本」
（2）ブックリスト『赤ちゃんといっしょに絵本を』『絵本で広がる楽しい世界』
乳幼児向け図書の紹介リストで、それぞれ０～２歳児向け、３～５歳児向けに作成しています。
（3）『いちねんせいにすすめるほん』
小学校１年生に向けて、図書館の案内とおすすめの本の紹介をし、図書館に来るきっかけになるように作成しています。館内で配布するほか、市立小学校１年生に配布しています。
（4）『図書館のおすすめ本　小学校４・５・６年生向け』
中高学年向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

８．むさしのブックスタート

「赤ちゃんと一緒に絵本で楽しい時間を共有してほしい」という願いから、平成 14 年度に開始しました。０歳児に対して実施するとともに、絵本とのかかわりが継続し一層充実するように３歳児に対しても行っています。年間参加者は、ブックスタート 2,002 組、乳幼児向けおはなし会、講演会等は 1,358 人に上っています。

（１） ブックスタート

①３～４か月児対象のブックスタート

場　　所　　保健センター　（中央図書館隣）

内　　容　　３～４か月児健康診査（健診）の参加者に対して、図書館員が保護者へ個別にメッセージを伝え、ブックスタートパック（絵本、アドバイス集、ブックリスト、図書館案内等）を手渡しています。

対　　象　　令和５年４月以降に誕生した市民及びその保護者

回　　数　　27 回

実 施 数　　991 組（うち館内配布４組）（健診対象者数 996 人）

②３歳児対象のフォローアップ

場　　所　　保健センター（中央図書館隣）

内　　容　　３歳児健康診査（健診）の時に、図書館員が子どもに絵本を見せた後、保護者に向けてメッセージを伝え、ブックスタートパック（絵本、アドバイス集、ブックリスト、図書館案内等）を手渡しています。

対　　象　　令和５年４月以降に３歳になる市民及びその保護者

回　　数　　28 回

実 施 数　　1,011 組（うち館内配布４組）（健診対象者数 1,038 人）

（２）乳幼児向けおはなし会

①　乳幼児向けおはなし会

ブックスタートのフォロー事業の一つとして専門家に依頼し、平成 14 年度に開始しました。家庭における乳幼児との楽しいひとときの過ごし方の参考にしてもらい、ブックスタートのメッセージをより深く浸透させることを目的としています。

場　　所　　市内各図書館

対　　象　　乳幼児及びその保護者

実施回数及び参加人数

	回数（回）	参加人数（人）		
		子ども	大人	合計
中央	29	215	214	429
吉祥寺	19	103	100	203
プレイス	20	338	331	669
合計	―	656	645	1,301

② あかちゃんオアシス（吉祥寺図書館）あかちゃんプレイス（武蔵野プレイス）

吉祥寺図書館にて令和４年３月 25 日から、武蔵野プレイスにて令和４年６月 24 日から乳幼児向けおはなし会終了後、「あかちゃんオアシス」「あかちゃんプレイス」を開催しました。

おはなし会参加の親子に、乳幼児期における読み聞かせの相談や、保護者同士の交流の時間を提供しています。

	回数(回)	参加人数(人)		
		子ども	大人	合計
吉祥寺	20	68	72	140
プレイス	21	156	150	306
合計	41	224	222	446

（３）講演会等

乳幼児の読書および絵本の専門家を招き、講演会等を開催しています。

① 講演会　「子育てに絵本を～絵本作家疑似体験ワークショップ～」（保育付）

場　　所　　中央図書館　３階視聴覚ホール

日　　時　　６月 27 日（火）　午前 10 時～11 時 30 分

講　　師　　石井　聖岳　氏（絵本作家・イラストレーター）

参加人数　　22 人、保育８人

② 人形劇　「かくれんぼ」　ほか

場　　所　　中央図書館　３階視聴覚ホール

日　　時　　11 月５日（日）　午後２時 30 分～３時 10 分

出　　演　　人形劇・木ぐつの木

参加人数　　35 人（大人 17 人　子ども 18 人）

９．除籍資料のリサイクル

蔵書点検等で除籍した児童書を年１回、市内の保育園、学童保育所、学校図書館等に配布し、再活用しています。

	実施日	配布冊数
中央	２月 28 日～29 日	2,048
吉祥寺	２月８日	325
プレイス	２月５日	577
合計	―	2,950

※事前申し込み制により、人数・時間の制限を設けて実施しました。

１０．　季節のテーマ展示等

普段は書庫に入っている本や、なかなか手にとられない本を、季節ごとにテーマを決め各館の児童コーナーに展示し、本の利用を促進しています。

（１）『しおりちゃん』『ぶっくまーく』の展示

児童用配布物として作成している『しおりちゃん』『ぶっくまーく』に紹介している本を各館で展示しています。年３回の学校の長期休みに合わせて発行、展示をしています。

（2）「子ども読書の日の本」の展示

平成13年に制定された「子ども読書の日」の記念イベントとして、書籍や図書館のことを知ってもらうという目的で、書籍や図書館に関する本の展示、貸出を行っています。

場　　所 ： 中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：４月10日（月）～５月14日（日）

展示冊数：各館　約150～200冊

（3）「中川ひろたかさんの本」の展示

絵本作家・シンガーソングライター中川ひろたかさんの新曲「みんな笑顔で」をテーマに、市内の幼稚園・保育園の子どもたちが７色の色画用紙に笑顔を描いた作品の展示が吉祥寺美術館で開催されました。その展示終了後市内３館での展示作品の巡回を美術館より依頼されたため、作品の展示を行うとともに、中川ひろたかさんの著作および「虹」に関連する本の展示を行いました。

場　　所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：４月６日（木）～４月20日（木）

プレイスは４月６日（木）～５月１日（月）

展示冊数：各館　約100冊

（4）「市内公立小学校の先生がすすめる夏休みの本」の展示

武蔵野市立小中学校教育研究会図書館研究部推薦の、夏休みに子どもたちにすすめる本の展示、貸出を行いました。

場　　所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：７月10日（月）～９月３日（日）

展示冊数：各館　約40冊

（5）「戦争と平和の本」の展示

８月15日の終戦記念日がある８月に、戦争と平和を考えるための本を紹介しました。

場　　所 ： 中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：８月１日（火）～８月31日（木）

展示冊数：各館　約130冊

（6）「出久根育さんの本」の展示

吉祥寺美術館で開催される「出久根育展」にちなみ、関連する本の展示を行いました。

（52ページにも記載あり）

場　　所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：１月15日（月）～３月３日（日）

吉祥寺・プレイスは１月20日（土）～３月３日（日）

（7）「吉祥寺シアターの本」の展示

吉祥寺シアターでの舞台上演・中央図書館での番外編上演にちなみ、関連図書の展示を行いました。

場　　所：中央

展示期間：３月 18 日（月）～３月 24 日（日）

展示冊数：45 冊

（8）「いちねんせいにすすめるほん」の展示

小学校１年生の子どもたちに向けて図書館の案内とおすすめの本を紹介した冊子「いちねんせいにすすめるほん」を作成し、冊子で紹介した本を展示しました。

場　　所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：11 月 13 日（月）～11 月 30 日（木）

プレイスは 11 月 13 日（月）～11 月 26 日（日）

展示冊数：各館約 100 冊

（9）「クリスマスの本」の展示

クリスマスの時期に、絵本や読み物からもクリスマスの雰囲気を楽しんでもらえるように本を展示し、クリスマスの本を紹介したリーフレットを配布しました。

場　　所：中央・吉祥寺・プレイス

展示期間：中央　　11 月 20 日（月）～ 12 月 25 日（月）

吉祥寺　　11 月 11 日（土）～ 12 月 25 日（月）

プレイス　12 月 ２日（土）～ 12 月 25 日（月）

展示冊数：中央　約 680 冊、吉祥寺　約 380 冊、プレイス　約 300 冊

このほかに、中央図書館では、常時四季折々の本を児童カウンターに展示しました。

１１．　配慮を必要とする子どもへのサービス

平成 24 年５月からみどりのこども館ウィズ、平成 26 年７月から障害者福祉センター内の千川さくらっこクラブにおいて、障害を持つなどの理由で図書館に来館することが難しい子どもたちとその保護者を対象に、出張おはなし会と本の貸出を実施しています。みどりのこども館ウィズでは月１回、千川さくらっこクラブでは不定期に実施しています。令和５年度は、おはなし会の開催日時の調整不調のため、千川さくらっこクラブでのおはなし会は実施できませんでした。

おはなし会

場所	回数	参加人数（人）			貸出冊数(冊)
		子ども	大人	合計	
みどりのこども館	10	154	69	223	68
千川さくらっこクラブ	0	0	0	0	0
合計	10	154	69	223	68

■ＹＡ（ヤングアダルト）サービス

各図書館には、主に中学生・高校生を対象にした本を集めたＹＡコーナーを設置しています。図書を貸し出すだけでなく、図書館に一層親しんでもらうために、様々な取組みを行っています。

１．図書展示

中学生・高校生に対して読書のきっかけ作りや、選書の一助となるような図書の展示を行いました。

中央図書館

（1）『武蔵野市子ども図書館文芸賞』

場　　所　　中央図書館　１階児童コーナー・ＹＡトピックスコーナー

期　　間　　８月３日（木）～９月 19 日（火）

内　　容　　「図書館のおすすめ本　小学校４・５・６年生用　2023 年版」

展示冊数　30 冊

「図書館のおすすめ本　中学生用　2023 年版」

展示冊数　24 冊

（2）『おいしい本～さぁ、食欲の秋です！～』

場　　所　　中央図書館　１階ＹＡトピックスコーナー

期　　間　　10 月５日（木）～12 月５日（火）

内　　容　　食欲の秋をテーマに、中高生や大学生に向けて、食事について考え、調べるきっかけとなるよう、若者向けのガイド本や様々な食べ物に関する本を展示しました。

展示冊数　98 冊

（3）『メディアリテラシーについて考えよう！』

場　　所　　中央図書館　１階ＹＡトピックスコーナー

期　　間　　３月 14 日（木）～３月 31 日（日）

内　　容　　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づいた情報活用に関する青少年向け事業のひとつとして今年度３回目のトピックス展示を実施しました。情報活用に関する青少年向け事業のひとつとして正しい情報を自分で選び取る能力（メディアリテラシー）について考えるきっかけとなることを目的とし、メディアリテラシーに関する本を収集・展示しました。

展示冊数　46 冊

吉祥寺図書館

（1）『探求者になろう！』

場　　所　　吉祥寺図書館　２階トピックス展示棚

期　　間　　６月８日（木）～７月４日（火）

内　　容　　近年の学校教育で「調べ学習」や「探究学習」が積極的に取り入れられている背景を踏まえ、「探究・探検」をテーマとし、特定の分野に関する入門書や、未知の分野を開拓してきた先人たちの伝記・物語など、青少年の興味関心を広げるきっかけとなるような本を収集・展示しました。

展示冊数　50 冊

（2）『わたしの推し本』

場　　所　　吉祥寺図書館　２階トピックス展示棚

期　　間　　２月 22 日（木）～３月 20 日（水）

内　　容　　ＹＡアウトリーチ事業にご協力いただいた吉祥女子中学・高等学校の図書委員の皆さんが、アンケート調査にて回答したお気に入りの本と、作成したＰＯＰに書かれた本を展示しました。

展示冊数　78 冊

武蔵野プレイス

（1）『青春って密⁉ ―人間関係の本―』

場　　所　　武蔵野プレイス　地下２階スタジオラウンジ図書館側掲示板前

期　　間　　４月６日（木）～６月６日（火）

内　　容　　コロナ禍中、直接的なふれあいが制限された青少年に向けて、絆やお互いを思い合うような表現のある物語、人間関係などに関する本を展示しました。選書にあたっては、人との距離感や関係性は多様でよいということに留意しました。

展示冊数　58 冊

（2）『HOT！！EAT！！SUMMER！！！』

場　　所　　武蔵野プレイス　地下２階スタジオラウンジステンレス壁面

期　　間　　７月６日（木）～９月５日（火）

内　　容　　夏バテや食習慣が乱れがちな青少年の夏休みに役立つ、食に関する本の展示を行いました。食育、職業や流行のお菓子、マナー、写真の撮り方、小説などいろいろな角度から紹介しました。また利用者が正反対の食べ物のどちらが良いかについて選び、台紙にシールを貼って投票する利用者参加型の要素も加えました。

展示冊数　108 冊

（3）『空がおしえてくれること。』

場　　所　　武蔵野プレイス　地下２階スタジオラウンジ図書館側掲示板前

期　　間　　９月７日（木）～10 月 31 日（火）

内　　容　　天体や暦、天気・気象、虹、星占いといった空に関する言葉をキーワードに資料を収集し、月がきれいな季節に空を見上げたくなるような読書体験を提供しました。新学期が始まるタイミングでもあり、装飾を含め青少年が肩の力を抜いて本を手に取り気分が晴れるような内容の展示を行いました。

展示冊数　56 冊

（4）『花鳥風月～和を愛でる本～』

場　　所　　武蔵野プレイス　地下２階スタジオラウンジステンレス壁面

期　　間　　12 月１日（金）～２月６日（火）

内　　容　　「和」という今までになかったテーマで、青少年側の装飾要素も取り入れ一体感のある選書を行うことができました。

展示冊数　108 冊

（5）『まったり　ゆったり』

場　　所　武蔵野プレイス　地下２階スタジオラウンジ図書館側掲示板前

期　　間　２月８日（木）～４月２日（火）

内　　容　受験シーズン真っ只中だったり、４月から環境が変化する青少年が多いこの時期に、温かみを感じられる本、リラックスできる本を集めることで、疲れた体と緊張する心を癒してもらえるような展示を行いました。

展示冊数　52 冊

２．ＹＡ世代向けイベント

（1）司書体験ワークショップ

場　　所　中央図書館

日　　時　８月 14 日（月）、８月 17 日（木）

対　　象　中学生・高校生

内　　容　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、青少年の居場所づくりのひとつとして図書館の仕事を体験する時間を提供するとともに、より図書館に関心を持ってもらい、新たな本との出会いを促すことや将来の職業選択に生かしてもらうこと等を目的とし、館内案内、バックヤード体験、本の装備・修理体験、懇談会を行いました。

定　　員　各日４人（先着順）

参加者数　８人

（2）イラスト教室「＜イラスト＞と＜描き文字＞で推しを伝えよう！」

場　　所　中央図書館　３階視聴覚ホール

日　　時　３月 16 日（土）午後２時～４時

対　　象　小学校５年生から高校生

内　　容　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、青少年の居場所づくりのひとつとして図書館でプロのイラストレーターによるイラスト講座を受講する時間を提供するとともに、より図書館に関心を持ってもらい、新たな本との出会いを促すことや将来の進路選択の参考としてもらうことを目的として開催しました。

定　　員　20 人（申込順）

参加者数　８人

（3）ティーンズ向けイベント「その投稿、シェアする？SNS の情報発信をゲームで学ぼう！」

場　　所　吉祥寺図書館　２階まなびとつどいのへや

日　　時　10 月 29 日（日）午後１時～午後３時

対　　象　12 歳から 19 歳までの青少年

内　　容　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、青少年がタブレット端末や PC 機器、スマートフォンを扱う機会が増えていることを考慮し、ネットリテラシーや情報の活用方法について学ぶ機会を提供することを目的に開催しました。シミュレーションゲーム（疑似 SNS）を実際に参加者が体験し、SNS の情報受発信やメディアリテラシーを学びました。

定　　員　８人

参加者数　３人

（4）ちょこっと司書体験

場　　所　武蔵野プレイス　館内各所

日　　時　①６月２日（金）～９月 29 日（金）の火・金・日曜日
午後２時 30 分～４時 30 分のうち、30 分～１時間程度
②12 月 10 日（日）～３月 26 日（火）の火・金・日曜日
午後２時 30 分～４時 30 分のうち、30 分～１時間程度

対　　象　中学生以上の青少年（20 歳になった年の年度末までの方）

内　　容　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、実体験と図書との出会いを連動させたワークショップとして、青少年が司書の仕事を体験できる機会を設けました。
バックヤード体験、本の修理体験、本のブックコートフィルムかけ、POP 作成、司書の仕事インタビュー、レファレンス体験の中からコースを選択できるようにしました。

定　　員　同内容のものを同日同時間帯に２名まで

応募者数　①19 人　②13 人

参加者数　①17 人　②12 人

（5）ティーンズ１day ワークショップ「中高生のための短歌教室」

場　　所　武蔵野プレイス　１階ギャラリー

日　　時　３月 30 日（土）
午後２時～３時 30 分

対　　象　中学生・高校生（市内在住・在学優先）

内　　容　第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、実体験と図書との出会いを連動させたワークショップとして、歌人である講師をお呼びし、青少年が短歌を読む楽しさや作る楽しさを知る講座を実施しました。

定　　員　10 人

応募者数　13 人

参加者数　９人

３．ＳＮＳ発信（吉祥寺図書館）

青少年世代の図書館の利用促進を図るため、既存の吉祥寺図書館のＸ（旧 Twitter）アカウントを用いて、ＹＡ向け図書資料の紹介や図書館事業のＰＲ記事を定期的に投稿しました。

４．アウトリーチ事業（吉祥寺図書館）

第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画に基づき、青少年の読書活動の実態把握を目的として、吉祥寺近隣中学校・高等学校へのアンケート調査およびヒアリングを行いました。

協　　力　吉祥女子中学・高等学校

対　　象　＜アンケート＞図書委員の中学１年生～高校２年
＜ヒアリング＞図書委員の高校生５人

５．配布物

『図書館のおすすめ本　中学生用』

中学生向けに、夏休みの読書の参考にしてもらうため、図書館のおすすめ本のリストを配布しています。

■読書の動機づけ指導

「読書の動機づけ指導」（略称「読書指導」）は、昭和 42 年、子どもたちに読書の楽しさを伝えることを目的に開始されました。以来 50 年以上、学校（学校教育）と、図書館（生涯学習）そして講師が連携する特色ある事業として続いています。平成 14 年には、文部科学大臣賞を受賞しました。また、平成 29 年度に 50 周年を迎え、記念事業や記念誌の発行を行いました。

1．概　　要

時　　期　　５月中旬から６月中旬

場　　所　　市立小学校（12 校）

対　　象　　市立小学校３年生

内　　容　　毎年度、講師、学校側代表、図書館職員からなる「図書選定部会」が新刊書を中心に約 30 冊の本を選定します。当日は、講師と図書館職員が学校を訪問し、学校図書室等を会場に読書指導を行います。図書館職員による図書館紹介の後に、講師がブックトーク、読み聞かせ等を織り交ぜつつ本の紹介をします。使った本はその場でクラスに贈られ、その後、参観の保護者の方々との質疑応答や読書相談などを行っています。

講　　師（50 音順）

長田　道子　氏（元小学校教諭・紙芝居文化の会会員・日本子どもの本研究会会員）
栗原　トシ子　氏（元小学校教諭）
鈴木　浩子　氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）
濱野　美保子　氏（元小学校教諭・日本子どもの本研究会会員）
増本　裕江　氏（科学読物研究会会員・日本子どもの本研究会会員）
渡辺　章好　氏（元小学校教諭）

2．参加人数

単位：人

学校名	クラス	児童	保護者	見学者	合計
第一小学校	3	93	7	8	108
第二小学校	3	86	7	8	101
第三小学校	3	87	13	3	103
第四小学校	2	63	12	5	80
第五小学校	3	101	21	11	133
大野田小学校	4	129	27	14	170
境南小学校	3	102	10	4	116
本宿小学校	2	56	9	5	70
千川小学校	2	62	10	6	78
井之頭小学校	3	95	15	5	115
関前南小学校	2	65	7	4	76
桜野小学校	5	142	17	5	164
合計	35	1,081	155	78	1,314

■学校連携

市内小学校、中学校等の図書館見学、調べ学習等の受け入れや、移動教室・修学旅行・セカンドスクールの事前学習用資料、調べ学習用資料や読書活動用資料の貸出を行っています。

平成 20 年度から 21 年度まで、学校と市立図書館との連携検討委員会を設置し、今後の学校連携の拡充について検討し、報告書を作成しました。それに基づいて、平成 21 年度から、貸出資料の範囲の拡大やＰＲの充実などを行い、その結果、貸出件数、冊数が飛躍的に伸び、現在では各学校で定着し活用されています。令和５年度の学校への資料の貸出は、昨年度より少ない約 6,200 冊となりました。

また、平成 22 年度からは各市立小中学校の教員と図書館員で、学校連携用図書の選書会議を開催しています。新型コロナウイルス感染症対策のため、会議を開催できない年もありましたが、令和５年度はアンケート調査を実施し、選書会議も開催し選書を行いました。

施設見学も、新型コロナウイルス流行以前の状態にはまだ戻ってはいませんが、徐々に見学者が増えつつある傾向です。

受入館	図書館見学(引率者含)						調べ学習(学校単位)				資料の貸出			
	小学校		中学校		幼稚園		小学校		中学校		小学校		中学校	
中央	延 ３校	14 人	—	—	延 ２園	57 人	—	—	—	—	延 217 校	6,029 冊	延 5 校	191 冊
吉祥寺	１校	67 人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
プレイス	延 ７校	116 人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	延 11 校	197 人	—	—	延 ２園	57 人	—	—	—	—	延 217 校	6,029 冊	延 5 校	191 冊

■職場体験

市内小中学生（国公立・私立を問わず、また、他市区の学校に通学する市内在住の児童生徒も含む）の職場体験やボランティア体験の受け入れを行っています。また、司書資格取得課程の大学生の図書館実習、大学生のインターンシップ実習も受け入れを行っています。

受入月日	学年	人数	受入館	内容
6月28日・29日	中学2年生	2	中央	職場体験
6月30日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
7月4日～6日	中学2年生	2	中央	職場体験
7月4日・6日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
7月27日・29日・8月11日	高校1年生	2	プレイス	体験ボランティア
8月21日～31日	大学院生	1	中央	司書
9月6日・7日	中学2年生	1	中央	職場体験
9月11日～13日	中学2年生	2	中央	職場体験
9月11日・12日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
9月19日～21日	中学2年生	2	中央	職場体験
9月26日～28日	中学2年生	2	中央	職場体験
9月28日	中学2年生	2	吉祥寺	職場体験
11月7日～9日	中学2年生	2	中央	職場体験
合計		24		

■子ども図書館文芸賞

子どもたちが日ごろ感じていること、思い描いたことなどを様々な方法で表現し、国語力の向上や豊かな表現能力の育成を図ることを目的に実施しています。

平成 16 年度に「読書感想作品募集事業（どっかん！）」として始まったこの賞は、平成 18 年度から小説などの創作の募集を開始し、「子ども文芸賞」として平成 27 年度まで実施してきました。さらに平成 28 年度からは、読書感想画・ＰＯＰ（ポップ）・本の帯の部門を新設し、「武蔵野市子ども図書館文芸賞」として再出発しました。

１．概　要

募集期間　　７月３日（月）～９月 19 日（火）

対　　象　　市内在住・在学の小中学生

募集内容　　＜創作部門＞

Ａ　小説・童話・ずい筆　　Ｂ　詩

＜読書感想部門＞

Ａ　読書感想文　　Ｂ　読書感想画・ＰＯＰ（ポップ）・本の帯

審 査 員　　山本　ふみこ　氏（随筆家、元武蔵野市教育委員）

みなみ　らんぼう　氏（シンガーソングライター）

山花　郁子　氏（児童文学作家）

山田　武雄　氏（元武蔵野市教育委員会指導室長）

つだ　なおこ　氏（イラストレーター）

津田　隆彦　氏（出版社代表）

応募作品数　　914 点（うち６点は規定外）

〔内　　訳〕　　単位：点

部門	小1～3	小4～6	中学生	合計
創作A部門(小説・童話・ずい筆)	6	5	10	21
創作B部門(詩)	10	5	62	77
読書感想A部門(読書感想文)	307	357	30	694
読書感想B部門(読書感想画・POP・帯)	6	67	43	116
規定外	2	3	1	6
合計	331	437	146	914

受賞作品数　　18 点　　〔内訳〕　金賞　４点　　銀賞　10 点　　審査員特別賞　４点

２．表彰式

名　　称　　武蔵野市子ども図書館文芸賞　表彰式

日　　時　　２月 25 日（日）　午後２時～午後４時 10 分

場　　所　　武蔵野市立中央図書館　３階視聴覚ホール

対　　象　　金賞・銀賞・審査員特別賞受賞者

３．作品集

受賞者全員、市内各小中学校及び希望者に配付したほか、市内図書館で所蔵しています。

■子ども読書活動推進計画

平成 23 年度に『武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、様々な子ども読書に関する事業に取り組んできましたが、令和元年度末から新たに策定委員会を組織し、令和２年度１年間かけて『第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画』を策定し、令和３年３月に完成しました。令和３年度からは、新しい計画に基づき、子どもの読書に関わる様々な取組みを進めてきています。

〈令和５年度の取組み〉

令和５年度は、４年度から少しずつ元に戻してきた事業を、ほぼコロナ前と同じようなやり方に戻すことができました。ただ、参加者数を見ると、コロナ前と同じとはなっておらず、この２年ほどで定着してしまったこともあるように感じます。

令和３年度から、新たな事業として発足させた「子ども読書活動推進連携会議」を今年度も引き続き開催しました。子ども読書に関わる市内各施設と、現状や方向性などの情報交換を行い、武蔵野市としての子ども読書活動をどのように進めていくかを話し合いました。

また、昨年度同様、子ども関連施設の職員を対象とした、「読み聞かせ講座」を今年度も実施しました。今年度は、ワークショップ形式の講座を行い、好評を得ました。

一昨年度末から始めた、「子ども施設用カード」は、コロナ禍の緩和と共に徐々に登録数を増やしてきており、お散歩の途中などに、子どもたちと一緒に来館して利用していただくことも増えてきました。

○「子ども読書活動推進連携会議」

（委員）武蔵野市私立幼稚園連合会を代表する者
公益財団法人生涯学習事業団吉祥寺図書館長
公益財団法人生涯学習事業団武蔵野プレイス図書館担当係長
公益在団法人武蔵野市子ども協会子育て支援０１２３施設長
公益在団法人武蔵野市子ども協会地域子ども館あそべえ館長
教育部図書館長
子ども家庭部子ども育成課保育アドバイザー
子ども家庭部児童青少年課児童館館長
教育部指導主事
教育部図書館中央図書館サービス担当係長

・第５回会議

日　時　　令和５年 10 月 31 日（火）午後３時～４時 30 分
場　所　　中央図書館３階視聴覚ホール

○「子ども施設用図書館カード」

対　象　　市内の幼稚園・保育園等の子ども関連団体
貸出期間・冊数　　４週間　50 冊まで（紙芝居・大型絵本を含む）
ＣＤは２点まで（50 冊に含む）、ＤＶＤ・ビデオは貸出不可
登録団体（令和６年３月 31 日現在）　29 団体（令和４年度から 13 団体増）

○子育て関連施設等職員向け講座

日　時　　令和５年 11 月 16 日（木）午後２時 30 分～４時 30 分
場　所　　中央図書館　３階視聴覚ホール
内　容　　講座＆ワークショップ「子どもと一緒に絵本を楽しもう
　　～“ふわふわちゃん”作って遊んで演じちゃおう～」
講　師　　こが ようこ氏（絵本作家・絵本コーディネーター・語り手）
対　象　　子ども読書活動関係機関の職員
参加人数　17 人

第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画

概要版

計画策定の背景

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。本市は、平成 23 年に子ども読書活動推進計画を策定し、図書館や学校を中心に取組みを進めてきました。しかしこの間も、国の法改正や情報化社会の進展により、子どもの読書環境は変化を続けています。この変化を踏まえ、これまでの取組みを改めて整理、体系化し、関係機関が連携して本市における子どもの読書環境の整備を推進していくため、第２次武蔵野市子ども読書活動推進計画を策定することとしました。

計画の位置づけと計画期間

「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成 13 年法律第 154 号）第９条第２項の規定に基づく計画であるとともに、本市の最上位計画である武蔵野市第六期長期計画と、第五次子どもプラン武蔵野、第三期武蔵野市学校教育計画、第２期武蔵野市図書館基本計画を踏まえ、令和３年度～７年度を計画期間として、子ども読書活動を推進するために取組む事業を記載するものです。

現状と課題

- 乳幼児や児童が本に親しむには、親子のコミュニケーションや実際に本に触れる、お話を聞くといった実体験が重要になります。家庭における乳幼児期の読書活動への支援の充実が必要です。
- 中学生、高校生年代の読書離れが問題となっていますが、この世代に向けては、ただ「本を読もう」と声をかける、「本を読むのはいいことだ」と強制するのではなく、彼らの興味関心に寄り添う形でアプローチし、そこから読書につなげていくことも大切です。
- 中学生では８割以上が、調べものは「ほとんどインターネットで調べる」としています。読書の大きな側面である「調べる」という行動がインターネットに移行していくなかで、今後の子どもたちに向けては、データベース利用や情報活用能力の向上など、新しい手法にあわせたアプローチが求められます。
- 学校図書館には、「読書センター」とともに「学習センター」「情報センター」機能が求められています。新聞や図鑑、事典など、小説や物語に偏らない適切な選書と蔵書の充実を図ることが必要です。
- 今後の学校図書館の学習センターや情報センターとしての役割を充実していくためには、教員との連携強化、開館時間延長への対応、適切な選書や子どもたちへの働きかけ等の推進を可能とする学校図書館サポーターの配置について検討が必要です。
- 市立図書館と各機関の１対１の関係性による連携は進んできました。しかし、子ども読書活動のさらなる推進のためには、より多くの主体が相互に情報共有し、効果的・効率的に活動していくことが必要です。
- 子どもの読書活動の推進には、保護者をはじめ、保育園・幼稚園、子育て支援施設のスタッフ、学校図書館サポーターなど、子どもと読書を橋渡ししていく人材の役割が重要になります。子どもの読書活動に関わる人材の育成支援が必要です。

基本理念

子どもたちが読書を通じて、

豊かな心を培い、自ら学ぶ力を身に付けることで、生きる力を育む

「読書」のとらえ方

絵本、昔話、文学などが物語る日常や空想の出来事に心を躍らせることに加え、個々の知的好奇心を満たすために科学読み物や図鑑、事典などから知識を得ることも広く読書ととらえる。これらの媒体は、紙の書籍に限らず、電子書籍やインターネット情報も含む。

基本方針

■　読書習慣を身に付け、豊かな心を培う

本を読んでくれるあたたかい声に安心と喜びを感じる幼い子どもの時間、ストーリーを追いかけ次々にページをめくりワクワクする経験、本の世界から幅広い考え方を知り多感な時期に深く思考すること、いずれも子どもの成長に欠かせないものです。これらの経験から読書の喜びを知ることで読書習慣が身に付き、それは子どもの感性を磨き、表現力と想像力を養い、その後の人生を心豊かに生きていくための財産になります。これらの経験を、年齢に応じてすべての子どもが得られるよう支援していきます。

■　多様な読書を通じて自ら学ぶ力を身に付ける

絵本や文学の世界に心を躍らせる、あるいは大好きなジャンルの図鑑に熱中する読書がある一方で、わからない事象に出会い疑問を感じて本を開き、調べ、得た情報を活用する読書もあります。いずれも子ども時代に身に付けるべき大切な読書と言えます。子どもたちが読書の幅を広げ、様々な本と出会い、興味や関心を広げていくことで、自ら学ぶ力を身に付けられるよう支援していきます。

■　情報を適切に読み解き、活用できる力を育む

昨今、情報は既存のメディアに加え、インターネット上に溢れ出しており、調べものの多くはインターネットを活用したものとなりつつあります。目的に応じて本やインターネットなど多様な情報媒体を使い分け、探し出した情報を適切に読み解き、活用できる力を身に付けることは、これからの子どもたちにとって必須のものとなります。子どもの年齢、発達に合わせて、この力を育めるよう支援していきます。

施策の体系と具体的な取組

施策			具体的な取組 （〇継続　◎拡充　◇新規　◆新規＋連携　●連携）
1.すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援	（1）乳幼児期における取組	①家庭、保護者への働きかけ、支援	●むさしのブックスタート（3～4か月児、3歳児） 〇むさしのブックスタート・フォローアップ事業 ◎ブックリスト等配布物の作成及び配布 ◇保護者向け読み聞かせ講座 ◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催 ◇子育て支援施設への返却ポストの設置の検討
		②保育園・幼稚園・こども園等への支援	〇児童書リサイクル事業 ◇保育園、幼稚園などの団体用カードの作成 ◆保育園、0123 施設、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討 〇団体貸出の活用・見直しの検討
	（2）小中学生への取組（学齢期における取組）	①学校における読書環境の整備	●市立図書館から学校への資料の貸出 ◆児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究 ◆学校でタブレットなどを使い図書館の HP の使い方を学ぶ出前講座 〇児童書リサイクル事業（再掲）
		②学校図書館の充実	◎蔵書の充実 ◇新聞配備の検討 ◇学校図書館を利用できる時間の充実 〇配架・装飾などの環境整備の充実
		③学校における読書活動の推進	〇朝読書や学習活動を通じた図書に触れる機会の創出 〇ブックリストやビブリオバトルなどによる読書意欲の喚起 ●読書の動機づけ指導 ●図書館見学や調べ学習の受入れ 〇学級文庫への団体貸出 ●学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議
		④読書活動における情報活用能力の育成	〇学校図書館における情報活用能力の育成 ◇市立図書館における情報活用に関する子ども向け講座の実施
		⑤新しい発見、知的好奇心を刺激する機会の提供	〇としょかんこどもまつり 〇どっきんどようび 〇夏休み・春休みこども教室 〇子ども図書館文芸賞 ◇小学生対象の図書館体験ツアーの実施 〇中学生、高校生の職場体験学習の受入れ ◇市立図書館を家族で楽しめるイベントの開催（再掲） 〇子どもたちが集まるイベントでの本の展示や貸出
		⑥日常的な読書機会の拡大	〇団体貸出の周知、拡大 ◎小中学校での、対象年齢にあわせたブックリスト等の配布

施策の体系と具体的な取組

施策			具体的な取組 （〇継続　◎拡充　◇新規　◆新規＋連携　●連携）
1. すべての子どもの発達段階に応じた読書活動支援（続き）	(3)青少年への取組	①青少年の読書活動の実態把握	◇青少年の読書活動の実態把握
		②青少年の興味関心に対応する蔵書構成	〇青少年の興味関心にも対応できる選書 〇テーマ展示の充実、青少年参加型テーマ展示企画などの実施
		③青少年の居場所づくり	〇武蔵野プレイスのティーンズスタジオ、吉祥寺図書館のティーンズスポット ◎実体験と図書との出会いを連動させた各種ワークショップ等の実施 ◇市立図書館における情報活用に関する青少年向け講座の実施 〇子ども図書館文芸賞（再掲）
		④ICT の活用	◇電子書籍サービスの導入 ◇市立図書館の HP に「青少年向けページ」を整備 ◎SNS の活用
	(4)配慮を必要とする子どもへの取組		◎●配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会 ◎デイジー図書、マルチメディアデイジー図書の充実、周知活動 〇大活字本、LL ブックの充実、対面朗読サービス、書籍郵送サービスなどの充実
2 市立図書館と学校、関係機関の連携による推進	(1)関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化		◎関係機関間の情報共有、連携体制の構築と強化
	(2)市立図書館と学校、関係機関の連携推進		●むさしのブックスタート（3～4か月児、3歳児）（再掲） ◆保育園、0123、各施設のイベントなどへの出張おはなし会や情報提供の検討（再掲） ●市立図書館から学校への資料の貸出（再掲） ◆児童生徒が、市立小中学校で市立図書館の本を借りられる貸出システム構築の研究（再掲） ◆学校でタブレット型パソコンなどを使い図書館の HP の使い方を学ぶ出前講座（再掲） ●読書の動機づけ指導（再掲） ●図書館見学や調べ学習の受入れ（再掲） ●学校と市立図書館による学校連携用図書の選書会議（再掲） ◎●配慮を必要とする子ども向け出張おはなし会、図書館見学会（再掲）
3 子どもの読書活動に関わる人材の育成・支援体制強化	(1)子どもの読書にかかわる人材育成、相談支援		◎図書館の児童サービス担当職員の育成と配置 ◎家庭や関係者向けの乳幼児の読書に関する講演会や研修等の拡充 ◇保育園・幼稚園・こども園等の職員向けの講演会や研修会等の開催 ◎おはなし会やブックスタートに携わるボランティアの育成
	(2)学校図書館の人的配置や人材育成の充実		◎学校図書館サポーターへの研修体制充実 ◇学校図書館サポーターの勤務時間確保

■団体貸出サービス及び文庫活動助成

昭和 33 年より、市内で活動する家庭文庫への援助事業としてスタートしました。当初は家庭文庫が対象でしたが、学童保育所の拡大や学級文庫活動が盛んになるにつれ、貸出の対象が変化してきました。

現在では、家庭文庫や学級文庫、学童クラブ等の団体への貸出を行っています。高齢者施設への貸出も進めており、時代のニーズにあったサービスを行っています。

団体貸出用図書は一般貸出用図書とは別に所蔵しています。

1．蔵書数及び貸出数

	蔵書数	貸出数
一般書	6,526	1,269
児童書	25,168	16,301
合計	31,694	17,570

2．登録数

	令和元（平成 31）年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
団体貸出	30	22	40	45	46
文庫連	4	4	4	4	4

3．団体貸出サービス

武蔵野市に住所をおく、地域文庫、読書会、コミュニティセンター、サークル、幼稚園、保育園などの団体は、登録することができます。

図書貸出期間　　２か月
貸出冊数　　300 冊まで

4．武蔵野市文庫連絡会（文庫連）事業

定例会開催数　　４回
図書館・文庫連共催事業　　２回

（1） 春の催し

場　　所　　中央図書館３階視聴覚ホール
日　　時　　５月 20 日（土）午後２時 30 分～４時
対　　象　　武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者
内　　容　　講演会
「長く読み継がれてきた絵本の秘密
～こぐま社前社長が語る子どもの世界～」
講　　師　　吉井　康文　氏（「緑のゆび」店主）
定　　員　　50 人
参加人数　　41 人

（２） 秋の催し

場　　所　　中央図書館３階視聴覚ホール

日　　時　　10 月 15 日（日）午後２時～４時

対　　象　　武蔵野市文庫連絡会会員および一般利用者

内　　容　　講演会

「絵本『わたしたちのカメムシずかん』ができるまで

～小学校の図鑑作りが絵本になったお話～」

講　　師　　大久保　清樹　氏（元出版社編集・営業担当）

定　　員　　50 人

参加人数　　14 人

■障害者サービス

市内在住の視覚障害者、重度の肢体不自由者などの方々で図書館利用者登録の他、障害者サービスの登録をした方に以下のサービスを行っています。

音訳はボランティアグループ『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』、点訳は『六実会』の協力により実施しています。

平成 23 年、『武蔵野市立図書館朗読奉仕の会』は、財団法人鉄道弘済会、社会福祉法人日本盲人福祉委員会主催の第 41 回「朗読録音奉仕者感謝行事」において長年の業績が認められ、朗読録音奉仕グループ奨励賞を受賞しました。この賞は朗読録音奉仕者の養成活動実績が顕著なボランティア団体を対象に贈呈されています。

１．登録者数

単位：人

	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
登録者数	120	119	116	98	98

２．利用者サービス

（１）録音図書

市内在住の視覚障害者等、通常の読書が困難な方に録音図書の貸出をしています。

① 録音図書所蔵数

録音図書には、音訳ボランティアの協力により図書館で録音作成した“自館作成”と、寄贈・購入・委託により受入をした資料があり、媒体は、カセットテープと、デイジー（ＤＡＩＳＹ）（※１）の２種類があります。

また、平成 28 年７月からマルチメディアデイジー（※２）の貸出を開始しました。

なお、自館作成のカセットテープは、令和元年 12 月に録音製作用機器(専用のテープデッキ)が製造中止となり、部品も入手困難で修理対応ができなくなったため、令和２年度から作成を中止しました。

	令和5年度受入数		所蔵数	
	タイトル数	本数(枚数)	タイトル数	本数(枚数)
自館作成テープ	－	－	885	5,609
寄贈テープ	－	－	2	7
購入テープ	－	－	287	831
テープ合計	－	－	1,174	6,447
自館作成デイジー	24	24	720	721
寄贈デイジー	0	0	5	5
購入(委託)デイジー	3	3	97	100
デイジー合計	27	27	822	826
寄贈マルチメディアデイジー	4	4	521	521
購入マルチメディアデイジー	0	0	75	75
マルチメディア合計	4	4	596	596
総計	31	31	2,592	7,869

※1　ＤＡＩＳＹ規格

ＤＡＩＳＹは「Digital Accessible Information System」の略で、カセットテープに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として普及しており、専用のツールを使って作成でき、専用機器やパソコンで再生することができます。

記録媒体の主なものはＣＤ‐ＲＯＭで、１枚に長時間の録音をすることができます。また、音質の劣化がなく、見出しやページでの検索が可能なことも大きな特徴です。

※2　マルチメディアデイジー

文章を読み上げる音声を聞きながら、画面上で絵や写真を見られるデジタル図書。読み上げ部分がハイライトされるため、どこを読んでいるか、どう読んだらいいのかが聴覚および視覚から理解しやすく、読み書きに困難があるお子さんの読書をサポートします。

② 録音図書貸出申込（タイトル）数

利用者は、録音図書目録や都立図書館発行の新作情報から必要なテープやデイジーを申し込み、貸出を受けることができます。武蔵野市立図書館で所蔵していない場合は、全国の所蔵する図書館から取り寄せて貸出をしています。

単位：点

	カセット	デイジー	マルチメディアデイジー	合　計
当館から利用者	3	58	0	61
当館から他公共図書館	1	172	0	173
当館から点字図書館	0	202	0	202
他公共図書館から利用者	0	85	0	85
点字図書館から利用者	0	240	0	240
合　計	4	757	0	761

③ マルチメディアデイジー施設貸出について

令和５年度はマルチメディアデイジー活用のため、一部の教育施設等を対象に、マルチメディアデイジーの紹介および使用に関する聞き取り調査を実施しました。令和６年度より、希望があった施設に対する貸出を試行予定です。

（2）対面朗読サービス

市内在住の視覚障害者等の方に、事前申し込みにより、図書館の本・新聞・雑誌や個人所有の資料（手紙、電気製品などの説明書等）の対面朗読を、音訳ボランティアの協力で実施しています。中央図書館は３階、武蔵野プレイスは１階に対面朗読室があります。

	中央	プレイス
利用者数(延べ)(人)	77	24
時間(延べ)	150 時間 20 分	35 時間 40 分

中央図書館の対面朗読室には印刷物を自動で読み上げる機器を設置しており、事前申し込みにより利用することができます。

（3）書籍郵送サービス

市内在住の重度の肢体不自由者に希望の書籍の郵送貸出をしています。1度に2冊まで、貸出期間は3週間です。

	令和元 (平成 31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数(延べ)(人)	64	47	109	210	384
貸出冊数(冊)	71	47	116	264	439

（4）デジタル録音図書（デイジー）再生機器貸出

カセットテープやカセットテープ用の録音機やダビング機などの機器類が製造中止になり、全国的にもデジタル化が進んでいるため、登録者にデイジーを普及させる目的で再生機器の貸出を行っています。１人につき１回１台、１か月以内の貸出です。

貸出件数（延べ）２件

（5）個人資料作成（プライベートサービス）

希望する資料を音訳または点訳します。資料と点字用紙・ＣＤ・カセットテープは利用者負担です。

音訳（継続的に作成している資料を含む）　　４件

点訳（六実会が直接依頼を受けた資料を含む）　46 件

（6）情報資料の提供（音訳ボランティアの協力により実施）

① 新作情報（デイジー版）の貸出

都立中央図書館発行の「東京都公立図書館録音・点訳図書、拡大写本新作情報」をダビングまたはコピーして、希望者に貸出、提供しています。

貸出回数：年６回
利用者数：25 人
墨字版利用者：４人

② 情報資料の貸出

「朗読奉仕の会」が定期的に作成している「声の会報」「週刊誌」「新聞」などの録音資料を希望者に郵送しています。

＜声の会報＞
内　　容：図書館からのお知らせや出版情報など（デイジー版）
貸出回数：年６回
利用者数：26 人

＜週刊誌＞
内　　容：「週刊文春」の記事を抜粋して音訳（デイジー版）
貸出回数：週１回
利用者数：14 人

＜新聞切り抜き帳＞
内　　容：「朝日」「読売」「日本経済」「毎日」「東京」各紙から音訳者が記事を選んで音訳（デイジー版）
貸出回数：週１回
利用者数：14 人

※テープ版の貸出は、令和２年度 10 月から停止

３．障害者サービス利用者懇談会～おしゃべりサロン～

障害者サービスの質の向上を図るため、障害者サービス利用者（同伴者）、ボランティア団体会員、市内在住の希望者、図書館員で意見交換会を開催しています。

日　　時　12 月 3 日(日)　午後１時 30 分～３時 30 分
参加者数　39 人(利用者６人、同伴者４名、会員 25 人、図書館員４人)
場　　所　中央図書館３階視聴覚ホール

４．講座

音訳、点訳の技術の向上を目的として、協力者であるボランティア団体会員を対象に講座を開催しています。

対　象　朗読講座・初級講座：「武蔵野市立図書館朗読奉仕の会」会員　会員数 76 人
　　点訳講座：「六実会」会員　会員数 30 人
場　所　中央図書館

（１）朗読講座「視覚障害者の読書と盲導犬」

日　　時　５月 16 日（火）、　午後１時 30 分～３時 30 分
講　　師　水出　智津　氏（全日本盲導犬使用者の会）
参加者数　29 人

（２）朗読講座「音訳のためのボイストレーニングについて」

日　　時　６月 14 日、28 日、いずれも水曜日、　午前 10 時～午後０時 15 分
講　　師　人見　共　氏（音訳ボランティア・音訳指導者・声楽教師）
参加者数　32 人

（３）朗読講座「読みについて」

日　　時　９月７日、14 日、21 日、28 日、いずれも木曜日
　　午後１時 30 分～３時 30 分
講　　師　武田　玲子　氏（東京都認定朗読奉仕員指導者）
参加者数　44 人

（４）点訳講座「レイアウトや点訳挿入文に正解はないー悩んだときこそ、凸点を読んでみる」

日　　時　９月 11 日（月）、午前 10 時 30 分～午後０時 30 分
講　　師　館　佳子　氏
参加者数　27 人

（５）朗読講座「新人フォローアップ」

日　　時　11 月 13 日、20 日、27 日、12 月 4 日　いずれも木曜日、
　　午後１時 30 分～３時 30 分
講　　師　人見　共　氏（音訳ボランティア・音訳指導者・声楽教師）
参加者数　延べ 28 人

（6）朗読講座「近隣市区音訳グループについて」

日　　時　11月9日（木）、午後1時～3時

講　　師　森　弘子　氏、小島　春美　氏（朗読奉仕の会むさしの）

参加者数　27名

（7）朗読講座「応急救護講習」

日　　時　2月8日（木）、午後1時～3時

講　　師　中村　茂美　氏（応急手当普及員）

佐藤　邦彦　氏（武蔵野消防署職員）

参加者数　23名

5．障害者サービス登録を必要としないサービス

（1）大活字本の貸出

通常の図書の約4倍の大きさの文字で書かれた大活字本の貸出をしています。

蔵書数　　単位：冊

	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中央	2,669	2,799	2,892	3,042	3,064
吉祥寺	358	339	337	330	332
プレイス	643	621	649	615	605
合計	3,670	3,759	3,878	3,987	4,001

（2）ＬＬブックの貸出

ＬＬブックは「やさしく読める本」という意味です。図や写真を多く使う等、知的障害・学習障害等の方にも理解しやすい工夫がされています。中央図書館2階にコーナーを設けています。

蔵書数　　単位：冊

	令和元 (平成31)年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中央	57	59	66	74	78

（3）点字雑誌コーナー

中央図書館2階に点字雑誌コーナーを設けています。

（4）拡大読書器の設置

中央図書館2階、武蔵野プレイス地下1階に、機器の上に置いた資料を拡大してモニターに映し出す拡大読書器を設置しています。

（5）自動読み上げ機の設置

武蔵野プレイス地下1階に、印刷物を自動的に読み上げる機器を設置しています。

※ 中央図書館3階対面朗読室に設置の自動読み上げ機の利用は、障害者サービス登録、事前申し込みが必要です。

（6）車いす席

車いすをご利用の方向けの席を設けています。

専用閲覧席…中央図書館２階

優　先　席…吉祥寺図書館１階・地下１階、武蔵野プレイス地下１階

（7）「見て！ふれて！ためしてみよう！一日としょかんバリアフリー体験」

障害者用資料をより多くの人に知ってもらうこと、障害者理解を促すことを目的としたイベントを実施しました。会場では、障害者理解の本、障害者用資料（デイジー、マルチメディアデイジー、点字の本・雑誌、ＬＬブック等）の展示も行いました。

日　時　８月 23 日（水）　午前 11 時～正午、午後１時 30 分～４時

場　所　中央図書館３階視聴覚ホール

単位：人

時　間	内　容	子ども	大　人	合　計
午前 11 時より	バリアフリー映画会 『楽しいムーミン一家　魔法の帽子』	8	3	11
午前 11 時 30 分より	マルチメディアデイジー体験上映会 『14 ひきのあさごはん』『はじめてのおつかい』	12	3	15
午後１時 30 分より	点字教室 「点字で名刺・点字シールをつくろう」	22	2	24
午後１時 30 分より	音訳体験 「ボランティア室で音訳体験をしてみよう」	9	4	13
午後２時 30 分より	おはなし会 『スイミー』『どうぶついろいろかくれんぼ』 『ぼくのだいじなあおいふね』	2	2	4
午後２時 30 分より	ミニ工作教室「点字用紙でうちわをつくろう！」	24	6	30
午後３時 30 分より	図書館探検 「図書館のバリアフリーをみてみよう！」	6	2	8
点字クイズチャレンジコーナー		1	2	3
点字おみくじで今日のラッキーアイテムをうらなおう		20	0	20
デイジー・マルチメディアデイジー個別体験		6	8	14
合　計（延べ）		110	32	142

（8）その他

①各カウンターに筆談具を設置しています。

②老眼鏡、拡大鏡、リーディングトラッカー、リーディングルーペの館内貸出をしています。

※リーディングトラッカーは、読書補助具の１つで、視覚障害のある人の読書をサポートするとともに、集中して読書をしたい人などにも便利なツールです。

③図書館が所蔵するＤＶＤのうち、視聴覚障害者対応資料については、ケースの背にシールを添付しています。

■一般向け催し

1．映画会

青少年も含めた市民に名作映画等に親しむ機会を提供しています。

当日は、上映作品の原作者の著作や、監督・出演者・映画の主題に関連する資料などを紹介、貸出もしています。昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、毎月いずれかの図書館で映画会を行うという形をとりましたが、事前申込ではなく当日先着順の参加、定員も徐々にコロナ以前に戻し上映を行いました。

（1） 中央図書館「土曜の午後の映画会」

日　　時　６・９・12・３月の第４土曜日　午後２時 30 分から

対　　象　中学生以上(図書館カードをお持ちの方)

定　　員　50 人(通常は 90 人だが、新型コロナウイルス感染症対策のため縮少)

９月から、申し込み順ではなく、当日先着順に変更

月　日	上映作品	参加人数
６月 24 日	海峡をつなぐ光	26
９月 23 日	君がいる、いた、そんな時。	16
12 月 23 日	ハメルンの笛吹き	16
３月 25 日	ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ★アディオス	28
合計		86

（2） 吉祥寺図書館「吉祥寺図書館の映画会」

日　　時　５・８・11・２月の第４土曜日　午後２時から

対　　象　中学生以上(市内在住・在勤・在学)　事前申込

定　　員　35 人

月　日	上映作品	参加人数
５月 27 日	ほら男爵の冒険	21
８月 26 日	世界で一番しあわせな食堂	38
11 月 25 日	世界で一番美しい少年	33
２月 24 日	ゴヤの名画と優しい泥棒	33
合計		125

（3） 武蔵野プレイス「シネマプレイス」

①「日曜の午後の映画会」

日　　時　４月・10 月の第３日曜日　午後２時 30 分から

対　　象　中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定　　員　100 人

月　日	上映作品	参加人数
４月 16 日	ぼけますから、よろしくお願いします。	94
10 月 15 日	ブックセラーズ	55
合計		149

②「夜の映画会」

日　　時　7月・1月の第３または第４金曜日　午後７時 30 分から

対　　象　中学生以上(市内在住・在勤・在学)

定　　員　100 人

月　日	上映作品	参加人数
7月 28 日	だれもが愛しいチャンピオン	38
1月 19 日	マロナの幻想的な物語り	29
合計		67

③プレイスフェスタ 2023「スティールパン・カーニバル」内シネマプレイス

日　　時　11 月３日（金・祝）　午後２時から

対　　象　中学生以上

定　　員　100 人

月　日	上映作品	参加人数
11 月３日	スティールパンの惑星	44
合計		44

２．武蔵野プレイス一般向けイベント

青少年及び一般利用者の図書館利用と読書を促進するため、トークイベントを開催しました。

「ことばのふしぎ」

場　　所　　１階ギャラリー

日　　時　　２月 10 日（土）午後６時～７時 30 分

対　　象　　どなたでも（ただし定員を超えた場合は在住・在勤・在学を優先して抽選）

内　　容　　ことばがつくる世界像、短歌をテーマにしたトークイベント。普段と異なる気分でゆったりと過ごせるようミニビールやソフトドリンクを提供。

講　　師　　穂村　弘　氏（歌人）

定　　員　　28 人

参加者数　　26 人

参 加 費　　1,500 円（ワンドリンク付き）

３．データベース講習会『法令・判例データベース「Westlaw Japan」活用講座』

場　　所　　武蔵野プレイス　３階スペースＣ

日　　時　　第１回　10 月 13 日（金）　午後４時～５時

　　第２回　３月 15 日（金）　午後４時～５時

対　　象　　どなたでも

講　　師　　上田　茂斉　氏（ウエストロー・ジャパン株式会社（※））

　　※11 月１日付でトムソン・ロイター株式会社に社名変更

定　　員　　10 人

参加者数　　第１回　６人　　第２回　９人

４．吉祥寺図書館一般向けイベント

（１）「未来の巨匠がココに！2024」

場　　所　　吉祥寺図書館　１階きちとしょトピック　コーナー

日　　時　　２月 22 日（木）～２月 29 日（木）
午前９時 30 分～午後８時

対　　象　　どなたでも

内　　容　　「吉祥寺アニメーション映画祭」前年度受賞作品６本を、デジタルサイネージを使用したリピート再生で上映。併せて関連図書展示を行った。

上映作品　　「喪失の家(상실의 집)」、「I remember」、「ときめく良太」、
「はなくそうるめいと」、「いぬ、ストリートピアノ」、「鬼、布と塩」

（２）「ソロキャンのススメ！」

場　　所　　吉祥寺図書館　２階　まなびとつどいのへや

日　　時　　３月 10 日（日）　午前 10 時～11 時 30 分

対　　象　　中学生以上

内　　容　　ソロキャンプの楽しさや始め方、おススメの場所やキャンプのルール、危機管理について講演。その後、参加者が実際にキャンプ用品に触れ、使い方などの質疑応答を行った。併せて会場内で関連図書 26 冊を展示。

講　　師　　佐藤　繁一 氏（NPO 法人国際自然大学校理事）

定　　員　　10 人（先着順）

参加者数　　10 人（市民 5 人、市外 5 人/有料 7 人、無料 3 人）

参 加 費　　1,000 円（20 歳以下は無料）

５．トピックス

利用者の読書のヒントとして、時事的なことがらや季節にふさわしいテーマを選び、そのテーマに沿った図書を展示しています。中央図書館では年３回、吉祥寺図書館と武蔵野プレイスでも行っています。また、市役所他部課が行う業務の対策強化月間や、吉祥寺美術館の企画に合わせたミニトピックスも随時行っています。

ブックリストは図書館ホームページにて公開しています。

中央図書館

	期間	テーマ	冊数	備考
第１回	６～10 月	アニバーサリーの作家たち	210	アニバーサリー作家、池波正太郎、司馬遼太郎、遠藤周作、佐藤愛子に関する図書の展示
ミニ	８月	出版社マガジンハウスの本	26	産業振興課が行うイベントに関連した図書の展示
ミニ	８～９月	佐野洋子さんの本	68	吉祥寺シアターで上演される演劇集団円の公演「ヨーコさん」にちなみ、佐野洋子の著作の展示

ミニ	９～10 月	自殺対策強化月間	77	本庁で開催されるパネル展示（障害者福祉課）に伴い実施
ミニ	９～10 月	健康長寿のまち武蔵野推進月間	84	健康長寿のまち武蔵野推進月間にちなみ、認知症及びフレイルに関する図書の展示
第２回	10～２月	探偵小説	198	「探偵」が登場する小説や推理小説を展示
ミニ	10～11 月	女性に対する暴力をなくす運動	75	男女平等推進センター等で行われる講座やパネル展に関連する本の展示
ミニ	11 月	子どもの権利	89	子ども子育て支援課からの依頼による展示
ミニ	11 月	戦争と平和、武蔵野の空襲	102	本庁等で開催されるパネル展示（市民活動推進課）に伴い、中島飛行機、戦争や平和をテーマにした本を展示
ミニ	11 月	里親月間	56	里親月間にちなみ、関連する図書の展示
ミニ	11～12 月	在宅医療介護	56	在宅介護に関する本の展示
ミニ	12 月	人権週間（多様な性）	59	人権週間に伴い、LGBT、SOGI 等の多様な性に関する本の展示
ミニ	１月	ヘルマン・ヘッセの本	73	吉祥寺シアターでの「ヘルマン」上演に合わせ、ヘルマン・ヘッセの著作、関連図書の展示
ミニ	１～３月	出久根育さんの本	37	吉祥寺美術館で開催される「出久根育展」にちなみ、関連する本の展示
ミニ	２月	エンディング（終活）	75	エンディング（終活）支援事業（高齢者支援課）に伴い、関連する本の展示
第３回	２～６月	動物のおはなし	219	タイトルに動物が使われていたり、作中に動物が出てくる小説・絵本の展示

吉祥寺図書館（きちとしょトピックス））

期間	テーマ	冊数	備考
４月６日～ ４月 20 日	吉祥寺美術館「吉祥寺美術館×中川ひろたかワークショップ『にじ』子どもたちの作品展みんなの笑顔で虹をつくろう！」連携企画巡回展示「中川ひろたかさんの本」	103	吉祥寺美術館での作品展のために制作された子どもたちの作品と、中川ひろたかの著作および「虹」に関連する本の展示
４月 24 日～ ５月８日	吉祥寺音楽祭連携企画 「キチオン Books2023」	41	『吉祥寺音楽祭』（吉祥寺活性化委員会）のイベント開催期間に合わせ、音楽や音楽祭の各種イベントに関連する資料を展示
５月 11 日～ ５月 30 日	吉祥寺ファミリーシアター2023 連携企画 『ブレーメンの音楽隊』関連図書	47	5/7 プレイベントのワークショップにてよみきかせと関連図書展示、5/19『ブレーメンの音楽隊』と音楽をテーマにおはなし会を実施

8月3日～ 8月17日	出版社マガジンハウスの本（まちの魅力発信を考えるトークセッション関連図書）	38	産業振興課が行うイベントに関連した図書の展示
8月17日～ 9月3日	吉祥寺シアター提携公演　演劇集団円『ヨーコさん』連携企画関連図書	33	公演にちなみ、佐野洋子の著作の展示
9月1日～ 9月30日	健康長寿のまち武蔵野推進月間	29	高齢者支援課からの依頼による展示
9月7日～ 10月3日	自殺対策強化月間	34	障害者福祉課、健康課からの依頼による展示
10月5日～ 10月17日	子どもの権利	28	子ども子育て支援課からの依頼による展示
11月11日～ 11月25日	戦争と平和、武蔵野の空襲	40	市民活動推進課からの依頼による展示
11月11日～ 11月28日	里親月間	15	子ども子育て支援課からの依頼による展示
11月11日～ 12月5日	女性に対する暴力をなくす運動	67	市民活動推進課からの依頼による展示
11月30日～ 12月18日	まち歩き ”武蔵野の文学と芸術”	59	武蔵野市観光機構からの依頼により、観光ボランティアによるまち歩きの新コース開催に合わせ関連図書を展示
12月1日～ 12月22日	在宅医療介護	37	地域支援課からの依頼による展示
12月7日～ 12月19日	人権週間（多様な性）	31	男女平等推進センター(市民活動推進課)からの依頼による展示
1月5日～ 1月28日	吉祥寺シアター提携公演　ティーファクトリー『ヘルマン』連携企画関連図書	27	公演に合わせヘルマン・ヘッセの著作、関連図書の展示
1月20日～ 3月3日	吉祥寺美術館『出久根育展　チェコからの風』連携企画図書「絵本作家　出久根育の本」	22	出久根育展にちなみ、関連する本の展示
2月8日～ 2月29日	終活（エンディング）についての本	60	高齢者支援課からの依頼による展示
2月22日～ 2月29日	第19回吉祥寺国際アニメーション映画祭連携企画「未来の巨匠がココに！2024」	41	前年受賞作品のうち6作品（作者提供）をサイネージで上映連携：吉祥寺活性化協議会

吉祥寺図書館（きちとしょテーマ展示）

期間	テーマ	冊数	備考
5月3日～ 7月4日	乗れば乗るほど	170	乗り物に関する本や読み物を展示
7月6日～ 9月5日	Title（タイトル）に誘われて	124	思わず手に取りたくなるような秀逸なタイトルの本を展示
9月7日～ 10月31日	本の動物園	150	動物が出てくる物語や学術書、動物に関わる仕事の本などを展示
11月2日～ 12月28日	赤と緑	136	クリスマスやお正月の装飾の色にちなみ、赤や緑にまつわる本を展示

1月5日～ 3月5日	和っ！！～ジャパニーズスタイル見直してみる？～	180	文学・伝統文化・歴史・風俗・料理など、あらゆる角度からみた「和風」にまつわる本を展示
3月7日～ 4月30日	出張！子どもの本棚	205	大人にも読んでほしい児童書を展示

吉祥寺図書館（地下1階ミニトピックス）

期間	テーマ	冊数	備考
7月21日～ 8月3日	何する？大人の夏休み「海で過ごす」	20	地下1階の狭小スペースを活かした小規模図書展示を新規に実施
8月4日～ 8月17日	何する？大人の夏休み「山で過ごす」	20	
8月18日～ 8月31日	何する？大人の夏休み「家で過ごす」	20	

武蔵野プレイス（地下1階メインライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
4月6日～ 6月6日	「私」を覗く	237	「私」とは何か、自伝や日記など様々な人間の「私」や自分自身を見つめなおすきっかけになるような本を展示
6月8日～ 9月5日	WATER	298	水に親しむ・楽しむ・癒されるもの、水の力について考えさせられる本を展示
9月7日～ 11月26日	感情図書館	311	日々生まれる様々な感情とじっくり向き合うヒントになるような本を展示
12月2日～ 2月6日	見る夢、かなえる夢	246	新しい年への原動力や良い年にするためのヒントになるような本を展示
2月8日～ 4月2日	かく、書く、描く	250	エッセイや詩、紀行文、SNS等、気持ちを伝える手法についてヒントになるような本を展示

武蔵野プレイス（地下1階メインライブラリー　郷土）

期間	テーマ	冊数	備考
4月6日～ 6月6日	Welcome to 武蔵野市	―	武蔵野市についての発見、再発見につながるような地域・生活情報資料を展示
6月8日～ 9月5日	Sports for All～武蔵野でスポーツを楽しもう！～	―	市内のスポーツ関連資料を展示
9月7日～ 11月26日	むさしの探訪	―	市内の寺社の故事来歴・所蔵文化財に関する資料を展示
12月2日～ 2月6日	開運！武蔵野吉祥七福神	―	市内の文化財や「武蔵野吉祥七福神めぐり」の関連資料を展示
2月8日～ 4月2日	もっと知りたい！武蔵境	―	武蔵境や武蔵野プレイスに関連した資料を展示

※小規模展示のため冊数カウントなし

武蔵野プレイス（地下２階アートライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
４月１日～ ３月 31 日	東京近郊で開催される芸術系イベントの関連図書 （ミニトピックス）	－	東京近郊で開催される芸術系イベントに関連した本を展示（期間中 42 回展示：小規模展示のため冊数カウントなし）
２月８日～ ４月２日	絵本×アート	96	アートライブラリー内の絵本や、絵本作家に関する本を展示

武蔵野プレイス（２階テーマライブラリー）

期間	テーマ	冊数	備考
通年（下記期間を除く）	どっちもいいね！おとな本こども本	337	テーマライブラリーとこどもライブラリーから同一テーマを扱った本を展示
５月３日～ ７月４日	趣味人のススメ	317	趣味や生きがい探しのヒントになる本を展示
８月３日～ 10 月３日	図書館マナー（汚破損本）の展示	－	汚破損本の現物を展示し、利用者のマナー向上につなげる（各階巡回展示）
10 月５日～ 12 月５日	ちょっとひとやすみ	194	過ごしやすい季節に、心身共にリフレッシュにつながるような本を展示
２月８日～ ４月２日	日常生活に役立つ本棚～テーマライブラリー～	240	テーマライブラリーを紹介。新しい出会いや発見につながるような本の展示

６．課題解決テーマ展示

中央図書館では、平成 23 年度から、地域や市民の抱える課題を的確に把握し、課題解決に関連する資料や情報を提供していくため、「課題解決テーマ展示」を行っています。「地域や市民生活に役に立つこと、実際的な内容であること」を主眼に置いて、図書館資料や、行政情報を選択、展示しています。また、ブックリストを図書館ホームページにて公開しています。

月	課題	タイトル	冊数 （うち電子書籍）
５～６月	今話題の科学技術が分からないので知りたい	いろいろ知りたい やさしく知りたい！～対話型ＡＩって何？ロボット ドローン 自動運転はどこまで来たの？宇宙旅行はもうすぐ行ける？～	69 （ 4）
７～８月	防災（気象災害）	気象災害を知る　～異常気象のしくみと備え～	59 （10）
９～10 月	免疫力	免疫力を高めよう！～じょうぶなカラダづくり～	42
11～12 月	心地よい暮らし	心地よい暮らしのために～家・仕事・勉強…すっきり整理！～	91
１～２月	新語（ＩＴ用語、カタカナ語）を克服したい	気になる新語をイチから知りたい	75 （ 5）
３～４月	睡眠（毎日を元気に過ごすための良い眠り）	よく眠れていますか？～毎日を元気に過ごすために～	72 （ 5）

※ 展示期間は概ね２か月間

【協力課・機関】

防災課、男女平等推進センター、東京都（総務局総合防災部防災管理課、生活文化スポーツ局都民生活部男女平等参画課）等

7．武蔵野ふるさと歴史館との共同展示

武蔵野ふるさと歴史館の企画展に合わせて、テーマに関連する図書の展示を行いました。

期間	企画展	備考	冊数
5月13日～ 7月13日	写真でたどる吉祥寺	鈴木育男氏の写真集を中心に、吉祥寺の歴史資料、吉祥寺を舞台にした文学作品等を展示 展示内容:①鈴木育男氏著作　②吉祥寺周辺を収めた写真集　③街・商店街の歴史　④中央線・井の頭線（吉祥寺駅）の歴史　⑤吉祥寺を舞台にした文学作品	62
8月1日～ 9月28日	戦争と武蔵野Ⅸ～Target から Green Park へ～米軍宿舎返還50年	中島飛行機、米軍宿舎グリーンパークとその跡地に関する資料を中心に、武蔵野における戦争、市民生活と戦争に関する図書資料を展示 展示内容:①中島飛行機　②米軍宿舎グリーンパーク　③戦争と武蔵野　④戦中、戦後のくらし	90
10月25日～ 12月28日	写真でたどる三鷹駅・武蔵境駅周辺	鈴木育男氏の写真集を中心に、三鷹駅・武蔵境駅周辺の歴史資料、武蔵境、三鷹の文学散歩、地域所縁の文学作品、ガイドブックを展示 展示内容:①鈴木育男氏著作　②武蔵野市を収めた写真集　③中央線の歴史　④五日市街道、⑤武蔵境、⑥三鷹、武蔵野の文学散歩　⑦国木田独歩、太宰治、朝永振一郎、松本清張～地域所縁の小説、エッセイ等	45
1月23日～ 4月18日	武蔵野のくらしを探る―子育てと行事―	子どもに関連する通過儀礼や年中行事についての資料を展示 展示内容:①通過儀礼　②年中行事　③昔の遊び	53

8．武蔵野プレイス内他機能等への提供、関連展示

各機能等のイベントに関連した図書を依頼に応じて提供、または展示しました。

期間	内容	主催機能	冊数
4月27日	青少年交流事業「B2LAB ＋」	青少年	20
5月6日～ 5月7日	天体望遠鏡操作講習会	野外活動センター	33
5月14日	青少年交流事業「B2LAB ＋」	青少年	33
6月3日	青少年交流事業「B2LAB ＋」	青少年	29
6月9日	自由大学講座2023前期「徒然草を読む」	生涯学習	35
6月11日	市民活動啓発事業映画上映 「レフュジー　家族の絆」	生涯学習	66
6月15日～ 7月23日	青少年キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！大注目 eスポーツを仕事にするには？」	青少年	33

7月17日	青少年交流事業「B2LB＋」	青少年	20
7月1日～ 9月12日	青少年啓発事業「トイレは命を救う～知っておきたいトイレの話～」	青少年	23
8月1日～ 8月17日	(株)マガジンハウスの雑誌を中心にした関連図書	産業振興課	27
8月5日	夏休み標本教室	野外活動センター	30
8月15日～ 9月6日	武蔵野地域五大学共同講演会2023　基調講演	生涯学習	25
8月17日～ 9月3日	佐野洋子に関するミニトピックス	吉祥寺シアター	56
8月19日～ 10月3日	青少年によるテーマ展示「ヒーローは○○」	青少年	72
9月4日～ 9月11日	後期いきいきセミナー	生涯学習	28
9月4日～ 9月28日	自殺対策強化月間	障害者福祉課	61
9月1日～ 9月30日	健康長寿のまち武蔵野推進月間	高齢者支援課	113
9月12日～ 10月3日	子育て世代向け講座「子育て中のママパパ哲学カフェ」	生涯学習	22
9月18日	青少年交流事業「B2LB＋」	青少年	33
9月24日	食文化講座（前期）「魚食の歴史と文化」	生涯学習	23
10月12日～ 11月12日	青少年キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！ミュージカルワークショップ～宝塚流自己表現を磨こう！～」	青少年	31
10月14日	土曜学校「サクサク書けるサクブン講座～短い物語を創ろう～」	生涯学習	23
10月28日	世界を知る会	生涯学習	5
10月23日～ 11月6日	子どもの権利	子ども子育て支援課	36
10月23日	後期いきいきセミナー第6回「源氏物語入門」	生涯学習	87
10月29日～ 12月10日	青少年キャリア形成支援事業「プロに学ぶ！言葉と声・伝え合う面白さ」	青少年	35
11月3日	親子野あそびクラブ～畑で収穫体験をしよう	野外活動センター	13
11月6日～ 11月24日	女性に対する暴力をなくす運動	市民活動推進課	42
11月6日～ 11月20日	戦争・平和に関する図書	市民活動推進課	34
11月6日～ 11月25日	里親月間	子ども子育て支援課	23
11月14日～ 3月9日	青少年キャリア形成支援　B2参画プロジェクト	青少年	30
11月18日～ 11月19日	天体観望会	野外活動センター	10

12 月 2 日～ 12 月 22 日	在宅医療介護	地域支援課	37
12 月 7 日～ 12 月 19 日	多様な性	市民活動推進課	49
12 月 12 日～ 1 月 11 日	食文化講座「奥深いチーズの魅力」	生涯学習	49
12 月 28 日～ 1 月 23 日	天文学講座「ダークマターとはなにか？～宇宙をつくるダークマターの謎に挑む JASMINE 計画～」	生涯学習	17
1 月 8 日	青少年交流事業「B2LAB ＋」	青少年	30
1 月 20 日～ 3 月 3 日	吉祥寺美術館　展覧会事業「出久根育展　チェコからの風」	吉祥寺美術館	32
1 月 5 日～ 1 月 28 日	吉祥寺シアター提携公演 ティーファクトリー「ヘルマン」	吉祥寺シアター	40
1 月 28 日	武蔵野プレイス鉄道探検隊～駅と鉄道のひみつを見つけよう～	生涯学習	71
2 月 1 日～ 2 月 29 日	エンディング（終活）	高齢者支援課	39
2 月 9 日	青少年交流事業「B2LB＋」	青少年	10
2 月 23 日～ 2 月 26 日	武蔵野地域自由大学　正規科目履修登録	生涯学習	32
3 月 23 日	大人の学び場「相手のニーズや本音を引き出すヒアリング術」	生涯学習	17
3 月 29 日	青少年交流事業「B2LB＋」	青少年	20

■除籍資料リサイクル事業

平成５年度より、各図書館で保存年限を過ぎた雑誌を再利用するためにリサイクルを開始しました。平成９年度からは、除籍図書等も含め、希望する利用者に無償で頒布しています。

１．概要

（１）内容

各図書館にブックリサイクルコーナーを設け、常時、リサイクル資料を無償で提供しています。

（２）対象資料

① 保存年限が過ぎ、廃棄の対象となった雑誌
② 時の経過につれて利用がなくなり保存価値を失ったもの
③ 利用の少ない複本図書
④ 改版が入手されたもの
⑤ 寄贈図書（図書館として不要な資料で、寄贈者からリサイクルの承諾を得ている図書）

（３）提供冊数

利用者１人１回につき、10 冊までを原則とします。

２．リサイクルコーナー提供資料数

単位：冊

月	中央	吉祥寺	プレイス	合計
4	205	345	631	1,181
5	420	500	840	1,760
6	745	360	796	1,901
7	1,100	559	966	2,625
8	715	536	1,050	2,301
9	690	210	956	1,856
10	997	355	888	2,240
11	1,380	374	811	2,565
12	1,001	470	666	2,137
1	855	321	876	2,052
2	916	428	725	2,078
3	816	460	642	2,018
合計	9,949	4,918	9,847	24,714

■グループ学習室利用

中央図書館２階のグループ学習室は、学習会や読書会等のため、２人以上のグループで使用することができます。

１．利用申込み及び利用方法

（１）図書館カードを提示し、２階カウンターで「グループ学習室申込書」に必要事項を記入する。

（２）利用申込みは、利用日の属する月の１か月前の初日とする（電話での申し込みも受け付ける）。

（３）利用申込みは、１グループにつき、１日１回で１か月に５回までとする。

（４）利用時間

Ａ：午前９時 30 分～午後１時

（５月 31 日まではＡ：午前９時 30 分～午前 11 時、ａ：午前 11 時 15 分～午後１時）

Ｂ：午後１時 15 分～午後４時 45 分

（５月 31 日まではＢ：午後１時 15 分～午後３時、ｂ：午後３時 15 分～午後５時）

Ｃ：午後５時～午後７時 45 分（土・日・祝日以外）

（５月 31 日までは午後５時 15 分～午後７時 30 分）

（５）利用人員等

小学生以上の２～８人（５月 31 日までは２～４人）のグループ

※新型コロナウイルス感染症対策のため、５月 31 日までは利用時間・人数を減らし、学習室２（窓あり）のみを利用可としました。

２．利用状況

単位：グループ

室名／月	学習室1				学習室2						利用率
	A	B	C	小計	A	a	B	b	C	小計	
4	—	—	—	—	5	4	13	10	0	32	27.8%
5	—	—	—	—	4	5	17	20	1	47	39.2%
6	6	12	6	24	12		21		6	39	49.2%
7	6	20	3	29	14		19		4	37	49.3%
8	12	21	4	37	24		26		7	57	67.1%
9	3	11	0	14	10		18		1	29	34.7%
10	4	13	0	17	8		16		4	28	33.1%
11	3	15	5	23	9		21		11	41	48.5%
12	2	14	2	18	11		16		5	32	41.0%
1	6	11	1	18	10		18		4	32	41.7%
2	8	11	3	22	12		21		5	38	47.6%
3	1	11	0	12	11		23		3	37	38.3%
合計	51	139	24	214	139		259		51	449	43.5%

■まなびとつどいのへやの学習席利用

吉祥寺図書館ではリニューアルを機に、２階の「まなびとつどいのへや」をＷｉ－Ｆｉ環境のある学習室として使用することができる様に整備を行い、図書館の行事等が無い場合に限り同スペースを学習室として開放しています。

１．利用方法等

（１）場　　所　　吉祥寺図書館２階　「まなびとつどいのへや」(32 席)

（２）利用可能日　吉祥寺図書館の開館日

※ただし、図書館がイベントやその準備等で使用する日、時間帯を除く。

（３）利用時間　　午前９時 30 分から午後７時 30 分まで（小学生は午後５時まで）

一人１日につき１回、３時間まで（延長不可）

（４）対　　象　　武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

※小学生以上で、一人で学習ができる方

（５）受　　付　　吉祥寺図書館２階カウンターで直接申し込む。事前予約は受け付けない。

２．利用状況

単位：人

月	利用者数
4	827
5	1,015
6	1,169
7	1,157
8	1,346
9	1,330
10	1,305
11	916
12	1,076
1	1,216
2	1,220
3	1,100
合計	13,677

■大学図書館利用

利用資格に該当される方は、市内大学図書館を利用することができます。また、市立図書館を通じて、市内外の大学図書館の利用申請をすることができます。

1．成蹊大学図書館

昭和 57 年４月、武蔵野市立図書館と成蹊大学図書館との利用協定が制定される。

平成 17 年度から、利用資格・手続き方法が変更される。武蔵野市立図書館では、１日利用のみの受付となり、長期間利用の場合（有料）は、直接、成蹊大学図書館での受付となる。

（１）対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、学生でない 23 歳以上の市内在住・在勤の方で特定の研究テーマをお持ちの方

（２）利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。７月・12 月・１月の定期試験期間は、原則として利用不可。

（３）利用手続

① 「図書館利用紹介申請書」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。

② 押印された「利用願」を成蹊大学図書館に１週間以内に持参する。

2．亜細亜大学図書館

大学の社会への開放の一環として、一般社会人に対して図書館を公開している。武蔵野市立図書館では、１日利用のみを受付し、長期間利用の場合（有料）は、直接、亜細亜大学図書館での受付となる。

（１）対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、市内在住・在勤で、学術的研究を目的としている方

（２）利用の範囲

館内閲覧のみで、書庫の利用、館外貸出は行わない。

（３）利用手続

① 「図書館利用紹介申請書」を武蔵野市立図書館に提出し、市内在住・在勤を証明できる公的な証明を提示する。

② 押印された「利用願」を亜細亜大学図書館に利用希望日に提出する。

3．日本獣医生命科学大学付属図書館

平成 17 年５月、覚書を取り交わしたことで市民が閲覧することができることとなる。

（１）対象

市内在住・在学・在勤で、学術的研究を目的としている方

（２）利用の範囲

館内閲覧のみで、館外貸出は行わない。

（３）利用手続

① 利用希望日の３～５日前までに、武蔵野市立図書館に「図書館利用紹介申請書」を提出し、市内在住・在学・在勤を証明できる公的な証明を提示する。

② 押印された「利用願」を日本獣医生命科学大学付属図書館に提出する。

４．市内大学以外の利用紹介申請（閲覧・複写）

（１）対象

既に武蔵野市立図書館利用者カードを持つ、原則として学生でない市内在住・在勤の方

※その他の利用資格は、各大学の規程に準じる。

（２）利用の範囲

各大学の利用規程に準じる。

５．大学図書館利用願発行実績

利用願発行実績（３館合計数）

単位：件

年度	発行数		
	成蹊大学図書館	その他	合計
令和元 (平成 31)年度	0	5	5
令和２年度	0	0	0
令和３年度	0	1	1
令和４年度	0	2	2
令和５年度	0	7	7

※令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策のため大学図書館の利用が停止となっていたため実績なし

■レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、利用者の調査、研究についての相談に、図書館職員が図書館資料等を利用して援助するサービスです。平成17年度より、Ｅメールレファレンスを受け付けています。また、ホームページで、武蔵野市に関するレファレンス情報提供を行っています。平成23年度より、全館でのカウンター受付レファレンス件数の集計を開始しました。

１．レファレンスサービス利用方法　下記の場所、方法で受け付けています。

（１）図書館カウンター

（２）Ｅメールレファレンス（図書館ホームページ）

（３）その他（電話・文書等）

２．レファレンスサービス利用対象

Ｅメールレファレンスについては、下記の場合のみが対象となります。

・武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方

・武蔵野市の郷土行政資料に関するご質問の方

３．レファレンスサービス利用状況

単位：件

	カウンター			Eメール レファレンス	その他（電話･文書等）	合計
	所蔵調査 書架案内	レファレンス	調べ学習			
中央	23,133	490	34	25	12	23,694
吉祥寺	8,434	46	23	－	－	8,503
プレイス	17,306	86	10	－	－	17,402
全館	48,873	622	67	25	12	49,599

※　Ｅメールについては、中央図書館での受付質問数

※　調べ学習は、小・中学生から寄せられた調べものについての質問

４．ホームページレファレンス情報提供

（１）武蔵野市に関するレファレンス事例データベース

武蔵野市に関する質問（レファレンス事例）について、当市図書館所蔵資料を中心に調査したもの。平成19年度から公開。

（２）武蔵野市に関する新聞記事見出しデータベース

新聞記事の中から、武蔵野市に関する記事を選択し、当館で「分類」、「主題・テーマ」を付与した索引データベース。平成23年１月から公開。

収録期間：平成９(1997)年１月～令和５(2023）年４月（令和６年３月現在）

収録紙：朝日・産経・東京・毎日・読売新聞

（３）パスファインダー「おしえてむさしの！～武蔵野市についての調べ方案内～」

武蔵野市についての調べ方や資料を紹介したもの。平成25年度から公開。

■インターネット検索用パソコン

館内の利用者用インターネット検索パソコンを利用し、新聞記事等のオンラインデータベースの利用や調査、研究に必要なＷｅｂサイトの閲覧をすることができます。中央図書館には３台、吉祥寺図書館には１台設置しています。武蔵野プレイスには、10 台のパソコンを設置した「サーチバー」（利用者用インターネットパソコンコーナー）があり、オンラインデータベースの利用、Ｗｅｂサイトや地域映像アーカイブの閲覧をすることができます。

１．サービスの概要

（１）利用資格

武蔵野市の図書館カードをお持ちの方

（２）利用時間

中央：１日１回 30 分（次に予約がなければ 30 分延長可能）

吉祥寺：１日１回 30 分を２回まで

プレイス：１日 60 分まで

（３）利用料金

無料（データベース等のプリントアウトはモノクロ１枚 10 円、カラー1 枚 50 円）

２．オンラインデータベース（令和６年３月現在）

データベース名称	内容	導入館
日経テレコン	1975 年～当日の日経各紙記事、日経速報ニュース、会社情報等	中央・吉祥寺・プレイス
朝日新聞クロスサーチ	明治、大正、昭和の朝日新聞紙面 1985 年～当日の朝日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
ヨミダス歴史館	明治、大正、昭和の読売新聞紙面 1986 年～前日の読売新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
毎索	明治、大正、昭和の毎日新聞紙面 1987 年～当日の毎日新聞記事	中央・吉祥寺・プレイス
Westlaw Japan	判例、法令データベース	中央・吉祥寺・プレイス
官報情報検索サービス	昭和 22 年５月３日から当日発行分の官報	中央・吉祥寺・プレイス
JapanKnowledge Lib	事典、辞書類を中心に 70 以上のコンテンツ 『日本大百科事典』、『日本国語大辞典』、『国史大辞典』、『日本歴史地名大系』等	中央・吉祥寺・プレイス
人物レファレンス事典 plus	『人物レファレンス事典　日本』、『人物レファレンス事典　外国』『伝記・評伝全情報』	中央・吉祥寺・プレイス
magazineplus	一般誌、専門誌、海外誌紙の雑誌記事	中央・吉祥寺・プレイス
Web OYA-bunko	大宅壮一文庫所蔵の明治以降の雑誌記事	中央
国立国会図書館歴史的音源配信	歴史的音盤アーカイブ推進協議会（HiRAC）がデジタル化した音源	プレイス
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国会図書館が所蔵する図書、雑誌、古典籍、博士論文などをデジタル化した資料の閲覧	中央・吉祥寺・プレイス ※中央のみプリント可

ナクソス・ミュージック・ライブラリー	利用者個人のパソコンからアクセスする音楽配信サービス	３館カウンターでＩＤ、パスワードを配布 ※吉祥寺・プレイスは、館内インターネットパソコンでも利用可能
ELNET	1988 年以降の新聞 96 紙、雑誌約 150 誌	中央
eol 企業情報データベース	企業概要、有価証券報告書、財務データ、マーケット情報など企業情報	中央・吉祥寺・プレイス
ざっさくプラス	『明治・大正・昭和前期　雑誌記事索引集成』をベースに、日本で発行された日本語の雑誌記事検索。全国誌から地方で発行された雑誌も対象	中央・吉祥寺・プレイス
BookPlus	明治から現在までに出版された本の情報を収録する図書内容情報データベース	中央・吉祥寺・プレイス
デジタル伊能図	江戸時代後期に、伊能忠敬がわが国で初めて日本全土を測量し作成した詳細な地図（大図 214 枚、「江戸府内図」２枚）をデジタル化	中央

３．武蔵野市地域映像アーカイブ（武蔵野プレイス）

昭和初期から現在までの市やＮＨＫが所有する武蔵野市に関する資料や映像を収集、「武蔵野市地域映像アーカイブ」としてデータ化し、市民共有の文化資産として保存、公開しています。

収録データ件数：動画　210　件、静止画　256　件（令和５年度）

４．インターネット検索用パソコン利用状況

月	中央		吉祥寺		プレイス		全館	
	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数	利用人数	印刷件数
4	176	73	57	49	584	16	817	138
5	190	56	77	3	543	8	810	67
6	203	62	114	68	555	6	872	136
7	186	361	77	37	705	9	968	407
8	188	38	104	87	679	6	971	131
9	160	93	104	79	617	8	881	180
10	134	92	108	81	591	11	833	184
11	172	50	66	4	513	12	751	66
12	154	195	102	31	515	9	771	235
1	145	26	89	13	486	7	720	46
2	156	139	91	50	524	12	771	201
3	212	113	82	76	548	7	842	196
合計	2,076	1,298	1,071	578	6,860	111	10,007	1,987

５．ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用状況

月	中央	吉祥寺		プレイス		全館	
	発行件数	発行件数	館内利用件数	発行件数	館内利用件数	発行件数	合計
4	20	14	0	19	1	53	54
5	19	13	0	13	2	45	47
6	16	10	0	11	1	37	38
7	19	15	0	18	31	52	83
8	17	14	0	14	27	45	72
9	14	17	0	16	22	47	69
10	15	7	0	11	7	33	40
11	21	8	0	9	12	38	50
12	15	9	0	12	14	36	50
1	25	7	0	14	21	46	67
2	12	6	0	10	16	28	44
3	12	7	0	4	22	23	45
合計	205	127	0	151	176	483	659
月平均	17.1	10.6	0	12.6	14.7	40.3	54.9

■電子書籍サービス

非来館型サービスの充実、市民サービスの向上、音声読み上げデータ等を活用した障害者サービスの拡充を目的に電子書籍サービスを導入しました。

図書館情報システムの入替に合わせ、令和３年１月 12 日から開始しました。

１．貸出のルール等

・対象　武蔵野市に在住、在勤、在学の図書館カードをお持ちの方

・貸出　２点まで、２週間（14 日間）

・予約　２点まで

２．コンテンツ数（令和６年３月 31 日現在）

12,006 点

３．貸出数

単位：点

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸出数	1,655	6,247	9,483	10,053

４．電子書籍サービス体験会「おためし電子書籍」

電子書籍を使ってみたいが、やり方が分からないという利用者を対象に、タブレットとマニュアルを用いて、実際に触れていただき、電子書籍を身近に感じて今後の利用につなげてもらうことを目的として、市内３館で実施しました。

※対象　第２回以外は、利用登録のある市内在住・在勤・在学者

●中央図書館

第１回　日時　11 月２日(木)　午後２時～３時（出入り自由）
場所　中央図書館　１階正面玄関
講師　職員３人
定員　２人（同時に対応可能な人数として）
参加人数　４人

第２回　日時　11 月 22 日(水)　午前 10 時 20 分～10 時 50 分
場所　中央図書館　３階視聴覚ホール
講師　職員３人
定員　最大 10 人
対象　吉祥寺北町キャラバン　体操とフレイル予防講座の申込者
参加人数　５人

第３回　日時　令和６年２月８日(木)　午前 10 時 30 分～11 時 30 分（出入り自由）
場所　中央図書館　１階正面玄関
講師　職員３人
定員　２人（同時に対応可能な人数として）
参加人数　４人

●武蔵野プレイス

第１回　　日時　令和６年３月７日(木)　午後２時 30 分～３時 30 分（出入り自由）

場所　武蔵野プレイス　１階ギャラリー

講師　武蔵野プレイス職員　２人　　中央図書館職員　１人

定員　２人（同時に対応可能な人数として）

参加人数　８人

●吉祥寺図書館

第１回　　日時　令和６年３月 14 日(木)　午後２時 30 分～３時 30 分（出入り自由）

場所　吉祥寺図書館　１階出入口前

講師　吉祥寺図書館職員　２人　　中央図書館職員　１人

定員　２人（同時に対応可能な人数として）

参加人数　５人

■図書特別整理

資料の現状を把握し、適正に管理するため、また、資料を整理し、利用しやすい環境を作るために、各館で年に１回特別整理を行っています。

１．概　　要

（１）実施期間

中央図書館	10 月 10 日（火）～12 日（木）…アシスタント職員による先行実施 10 月 13 日（金）…委託業者による先行実施 10 月 16 日（月）～10 月 23 日（月）
吉祥寺図書館	11 月６日（月）～10 日（金）
武蔵野プレイス	11 月 27 日（月）～12 月１日（金）

＊ただし、職員の休みにあたる休館日には、武蔵野プレイスを除き、実施はなし。

（２）業務内容

① 所蔵資料の在庫点検（ＩＣタグ読み取り操作蔵書点検）、不明本の確認及び統計処理
② 資料整理（誤配架、データエラー、状態異常の抽出と修正）
③ 開架資料の書架整理、選別（書庫入れ、除籍）
④ 書架移動等

２．実　　績

単位：冊・点

	種別	蔵書数 ※	点検期間に判明した 不明数（今年度）	点検期間に判明した 不明数（前年度）
中央図書館	図書	698,339	65	31
	雑誌	41,793	7	4
	ＡＶ	18,295	2	4
吉祥寺図書館	図書	101,683	1	8
	雑誌	8,259	0	0
武蔵野プレイス	図書	181,979	34	30
	雑誌	20,538	8	8

※蔵書数は令和５年 11 月末日数

■図書館情報システムの概要

１．導入の経過（主なもの）

年	月	内容
昭和 58 年		図書館内部でコンピュータシステム導入のための検討が始まる
昭和 59 年	10 月	武蔵野市立図書館電算機導入基本計画書作成
	12 月	電算対策委員会設置（委員６名、労働組合も参加）
昭和 60 年	１月	個人情報保護審議会に入力項目についての審議を諮問
		電算機種選定委員会を設置（助役、企画部長、教育次長、電算担当
		副参事、図書館長、図書館管理係長で構成）
	２月	個人情報保護審議会から入力項目について承認される
	５月	電算機種選定委員会において機種決定される （ＮＥＣ　ACOS410　モデル 10　パッケージ LICS２）
	12 月	本格稼動開始（中央図書館、西部図書館）
昭和 62 年	11 月	吉祥寺図書館開館、３館オンラインへ
平成４年	11 月	システムのバージョンアップを図る（ＮＥＣ　ACOS　3300／55N）
		市民会館とのネットワーク開始（武蔵野市立図書館資料の検索及び返却のみ稼動）
平成７年	４月	新中央図書館開館、利用者用検索機導入
平成９年	９月	電算機入替に関し、個人情報保護審議会で承認される
平成 10 年	１月	電算機入替（ＮＥＣから富士通へ。富士通 GRANPOWER7000 モデル 200、パッケージ iLiswing）
平成 13 年	２月	東京都立図書館電算新システム稼動に伴い、検索用電算機設置
	11 月	武蔵野市立図書館ホームページ開設 （利用案内､蔵書検索､新着図書案内機能等｡www サーバ:富士通 PRIMEPOWER 200）
平成 17 年	５月	システムのバージョンアップに関し、個人情報保護審議会で承認される
	７月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450 、パッケージ iLiswing21/UX＋へ） 図書館ホームページのリニューアルをする
平成 19 年	12 月	システムのバージョンアップを図る（富士通 PRIMEPOWER450、パッケージ iLiswing21/UX＋　Ver.６へ）
平成 20 年	３月	ＩＣタグ管理及びブックディテクションシステム（ＢＤＳ）稼動
平成 22 年	12 月	電算機入替（富士通からＮＥＣへ。ＮＥＣWeb 型パッケージ　Lics-WebⅡ） 自動貸出機、自動返却機、予約棚等ＩＣタグを活用するシステムを導入
平成 23 年	７月	武蔵野プレイス開館とともに返却棚、予約棚の運用を開始
平成 28 年	１月	電算機入替（ＮＥＣからサン・データセンターへ。System x3550 M4 V2、 パッケージ　CLIS Ver.3.0） サーバをデータセンターに設置し、クラウド方式を採用 図書館ホームページをリニューアル
平成 30 年	４月	吉祥寺図書館改修工事に合わせ、予約棚、自動返却機を新設。自動貸出機、館内ＯＰＡＣ（検索機）を増設
令和２年	12 月	電算機入替（サン・データセンター、CLIS Ver.3.1 にバージョンアップ） 図書館ホームページをリニューアル（スマートフォン専用画面から、レシポンシブデザインで、ＰＣ版と同画面に変更。ＳＮＳ連携機能追加） システム入替と同時に、電子書籍を導入。中央図書館に、Wi-Fi 設備を導入（全館導入完了となる）

２．個人情報保護に関する留意事項

利用者データの入力については、移行時も含めすべて自館内で行っており、利用者の検索も、パスワードを入力しないと検索できないシステムとなっています。

また、入力データについては、個人情報保護審議会に諮問し、承認を得ています。さらに、他のコンピュータシステムとの接続を禁じるなど、プライバシー保護については、慎重を期しています。

（１）利用者の登録番号は、図書館で独自に設定し、住民基本台帳をもととした住民情報と接続しない。

（２）利用者の読書記録は持たない。（ただし、利用者自身がログイン認証後に選択・記録・照会できる「読書記録照会サービス」をホームページと館内ＯＰＡＣ上で行っている。）

（３）利用者ファイルには、図書コードのみを、図書ファイルには利用者コードのみを記録し、利用者名と書名の直接の対応を避ける。

（４）生年月日は、年のみ入力（月日は全員４月２日で入力）。

（５）利用者の登録、修正、削除等個人のデータについてはパスワード等により、作業者を特定する。

３．図書館情報システム所蔵機器一覧（令和６年３月現在）

単位：台

	場所	館内 OPAC	自動 貸出機	自動 返却機	ノート パソコン	デスクトップ パソコン	プリンター	インターネット パソコン
中央	４階電算室	—	—	—	1	1	1	—
	４階事務室	—	—	—	5	6	2	1
	３階	1	—	—	—	1	2	4
	２階	3	2	—	—	2	1	1
	１階メイン	6	5	2	3	3	1	1
	１階児童	2	1	—	—	1	1	—
	地下１階	—	—	—	—	3	1	—
	地下２階	—	—	—	1	—	—	—
	小計	12	8	2	10	17	9	7
吉祥寺	１階	3	3	2	—	3	1	1
	１階事務室	—	—	—	5	1	2	—
	２階児童	2	1	—	—	2	—	—
	地階	3	1	—	—	—	—	—
	小計	8	5	2	5	6	3	1
プレイス	事務室	—	—	—	7	4	1	1
	２階メイン	2	—	—	—	3	1	—
	２階児童	1	1	—	—	—	—	—
	１階	5	6	2	—	6	1	—
	地下１階	4	—	—	—	6	1	1
	地下２階	1	—	—	—	—	—	—
	小計	13	7	2	7	19	4	2
合計		33	20	6	22	42	16	10

※ その他利用者用インターネット検索用パソコンが、プレイスに 10 台あり

■広報

図書館のサービスや事業、取組み等を広く市民、利用者に周知し、図書館利用を促進するため、様々な広報活動を行っています。

1．図書館だより

図書館サービスや事業を広く周知するために年４回発行し、ホームページでも公開しています。令和５年度は、以下の４号を発行しました。

令和５年度内容

№Ⅲ-第 25 号（７月 31 日発行）「第８回「武蔵野市子ども図書館文芸賞」作品募集中！ ほか」

№Ⅲ-第 26 号（11 月 30 日発行）「数字で見る武蔵野市立図書館～武蔵野市の図書館
令和４年度　事業報告」

№Ⅲ-第 27 号（２月５日発行）「まちの魅力発信！吉祥寺図書館」

№Ⅲ-第 28 号（３月 31 日発行）「武蔵野プレイス郷土・行政資料書架＆展示」

2．利用サービスガイド

全館ガイド（利用案内）より詳細な利用サービスのガイドとして、主にＯＰＡＣの利用の仕方などを中心に発行しています。令和５年度は発行がありませんでした。

3．ホームページ

図書館ホームページは、利用案内、お知らせ、発行物・会議録等を公開し、蔵書検索（Ｗｅｂ ＯＰＡＣ）、インターネット予約、利用状況確認、レファレンス受付等を利用することができます。

ホームページ訪問数

月	訪問数	日数	1日平均
4	425,313	30	14,177.1
5	541,491	31	17,467.5
6	443,500	30	14,783.3
7	465,403	31	15,013.0
8	447,702	31	14,442.0
9	412,264	30	13,742.1
10	306,694	31	9,893.4
11	284,131	30	9,471.0
12	513,465	31	16,563.4
1	557,292	31	17,977.2
2	659,655	29	22,746.7
3	686,873	31	22,157.2
合計	5,743,783	366	15,693.4

※トップページカウンター数による算出

■人材育成・職員研修

平成 22 年４月に策定された『武蔵野市図書館基本計画』では、“質の高いサービスを支える体制・整備の施策”の一つとして、人材育成が挙げられています。同計画に基づき、平成 23 年２月、情報化社会の進展や職員体制の多様化等の変化の中で、図書館が目指す将来像を実現し、質の高い図書館サービスを提供するために、長期的な視点に立った図書館の人材育成計画を策定しました。

中央図書館の運営形態の基本方針を策定したことを受けて、市における図書館人材育成の現状と課題を整理し、計画的な育成を進めていくことを目的に令和３年３月に「武蔵野市立図書館人材育成計画」を策定しました。

１．職員研修の実施

日常業務の知識、技術の共有化と向上を図るため、館内整理日等を利用して、館内研修を実施しています。また、東京都立図書館、多摩地域市町村立図書館長協議会等が実施する外部の研修、研究会等に職員を派遣し、情報収集や担当業務に関わる専門知識を習得するように努めています。研修の成果については、各職員が記録、評価する個人シートを作成しています。

館内研修実施実績

研修名	実施時期	対象職員	参加人数（※1）	備考
新任研修	随時	新任職員・新任パートナー職員	6	中央 6
中央図書館への派遣研修	４月～９月 10 月～３月	職員	2	吉祥寺 1 プレイス 1
消防訓練	４月～５月 11 月	職員・パートナー職員	130	吉祥寺 20・20 プレイス 45・45
情報セキュリティ研修	５月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	38	中央 38
一般環境管理研修	５月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	38	中央 38
レファレンスステップアップ	６月	職員・パートナー職員	16	中央 16 ※外部講師
不審者対応訓練	６月	職員・パートナー職員	45	プレイス 45
高次脳機能障がい者への配慮	７月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	32	中央 32 ※外部講師
上級救命講習	７月	職員・パートナー職員	25	吉祥寺 7 プレイス 18
武蔵野市の歴史を知る～渋沢栄一と井之頭学校	８月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	37	中央 37
児童担当者研修	８月 ３月	職員・パートナー職員	22	プレイス 11・11

避難誘導訓練（火災）	９月	職員・パートナー職員	45	プレイス 45
レファレンスの基礎	９月	新任職員・パートナー職員	18	中央 18
防災訓練	10 月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	85	中央 40 プレイス 45
レファレンス研修（郷土行政）	10 月 ２月 ３月	職員・パートナー職員	105	中央 19・20 吉祥寺 21 プレイス 45 ※外部講師
防犯研修	11 月	職員・パートナー職員 アシスタント職員	39	中央 39
講座＆ワークショップ「子どもと一緒に絵本を楽しもう～“ふわふわちゃん”作って遊んで演じちゃおう」	11 月	職員　（※2）	9	中央 5 吉祥寺 2 プレイス 2 ※外部講師
武蔵野エコ re ゾート・NTT 武蔵野研究開発センター 技術史料館見学	11 月	職員・パートナー職員	40	プレイス 40
多摩市立中央図書館視察研修	11 月	職員	7	吉祥寺 2 プレイス 5
アキシマエンシス視察研修	12 月	職員	7	吉祥寺 2 プレイス 5
北区立中央図書館視察研修	12 月	職員	7	吉祥寺 2 プレイス 5
ハラスメント防止対策講座	12 月	職員・パートナー職員	39	中央 39 ※外部講師
リスクマネジメント研修	２月	職員・パートナー職員	67	吉祥寺 21 プレイス 46 ※外部講師
ハラスメント研修	２月	職員・パートナー職員	67	吉祥寺 21 プレイス 46 ※外部講師
データベース研修【デジタル伊能図】	３月	職員・パートナー職員	21	中央 21 ※外部講師

※1　参加人数には研修講師を務めた者を含む。

※2　講座＆ワークショップ「子どもと一緒に絵本を楽しもう～“ふわふわちゃん”作って遊んで演じちゃおう」は子ども読書活動関係機関の職員向けに実施したものであるが、市立図書館職員も参加可能とした。

外部研修参加実績

研修名	実施機関、団体	対象職員	参加人数	備考
子供の読書に関する講座（児童図書館専門研修Ⅰ）	東京都立図書館	担当職員	2	中央1 プレイス1
図書館司書専門講座	文部科学省、国立教育政策研究所	職員	1	中央1
関東地区公共図書館協議会研究発表大会（オンライン参加含む）	関東地区公共図書館協議会	職員	2	中央2
著作権セミナー （オンライン参加）	文化庁	職員	5	吉祥寺2 プレイス3
図書館司書講習（夏季集中） （文部科学大臣委嘱）	学校法人明治大学	職員	1	中央1
東京都図書館研究交流会（講演会）「図書館のＤＸを考えよう！」	東京都立図書館	職員	1	中央1
特別研修「読書のバリアフリーをすすめるために」	国立国会図書館、公益財団法人伊藤忠記念財団	職員	2	中央1 吉祥寺1
レファレンス研修「東京情報」	東京都立図書館	職員	1	中央1
東京都公立図書館地域資料担当者会（オンライン参加含む）	東京都立図書館	担当職員	5	中央5
資料保全（製本）研修	東京都立図書館	担当職員	1	プレイス1
レファレンス研修「美術情報」	東京都立図書館	担当職員	1	プレイス1
障害者サービス担当者向け講座	国立国会図書館、公益社団法人日本図書館協会	担当職員	2	中央2
レファレンス研修「人文情報の調べ方」	国立国会図書館	職員	1	プレイス1
三多摩地域資料研究会・東京都三多摩公立博物館協議会合同職員研修会「子どもと地域資料」	三多摩地域資料研究会、東京都三多摩公立博物館協議会	担当職員	1	中央1
東京都図書館研究交流会（新館見学会）	東京都立図書館	職員	2	中央1 プレイス1
レファレンス研修「ビジネス情報」	東京都立図書館	職員	1	中央1
東京都多摩地域公立図書館大会「これからの図書館―過去から未来へ―」第１分科会（館長協議会）、第２分科会（地域資料）、第４分科会（図書館サービス研究会）、第５分科会（児童サービス研究会）、第６分科会（協力担当者会）	東京都市町村立図書館長協議会	職員	8	中央7 プレイス1

TOOLi 検索セミナー	株式会社 図書館流通センター	職員	1	プレイス 1
武蔵野市のごみをめぐる歴史	武蔵野市（環境政策課）	職員	2	中央 1 プレイス 1

※ 内容の異なる複数回の研修は延べ人数をとる

■図書館協議会

武蔵野市立図書館の運営に関して、地域から広く意見を求め、武蔵野市らしい特色ある図書館づくりを行うため、武蔵野市図書館協議会を設置しています。

【第１期武蔵野市図書館協議会】

○委員任期　令和４年４月１日から令和６年３月 31 日

○委員数　　10 名（学校教育関係者２名、社会教育関係者１名、家庭教育活動者１名、学識経験者３名、公募市民３名）

○委員名簿（五十音順）【会長：安形　輝、職務代理者：小池　信彦】

委員名	任期	所属等
赤沼　一弘	令和４年４月１日から令和６年３月 31 日まで	吉祥女子中学・高等学校　校長
安形　輝		亜細亜大学国際関係学部教授
桂　まに子		京都女子大学司書課程専任講師
川田　美津子		主任児童委員
小池　信彦		調布市立図書館主幹（前調布市立図書館長）
竹内　伸治		市民公募委員
花谷　卓治		市民公募委員
藤橋　義之		武蔵野市立桜野小学校　校長
松山　巖		玉川大学教育学部教育学科准教授
宮代　エリサ		市民公募委員

○　協議会開催状況

回	開 催 日	主な会議の内容
第４回	令和５年４月 20 日	・ 図書館の運営について 令和４年度図書館事業評価、令和５年度図書館事業目標 ・その他
第５回	令和５年 10 月 17 日	・ 図書館の運営について 除籍計画及び進捗について ・その他
第６回	令和６年２月６日	・ 図書館の運営について 除籍計画及び進捗について ・その他

■図書館基本計画

平成 31 年３月、第２期武蔵野市図書館基本計画を策定しました。策定にあたっては、平成 29 年度に図書館基本計画策定委員会を設置し、検討を行いました。

１．武蔵野市図書館基本計画の概要

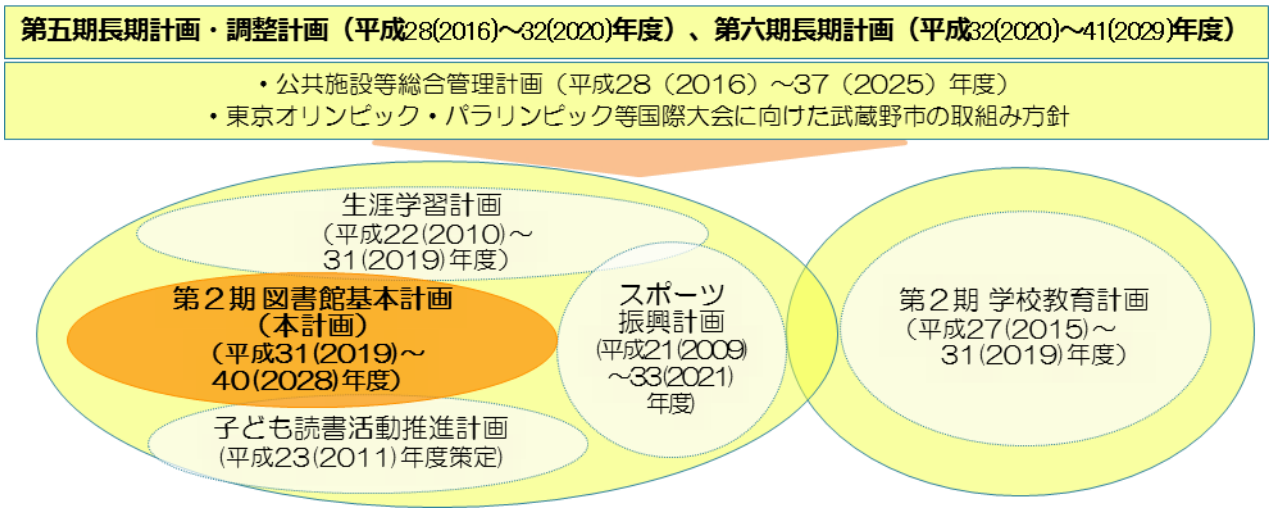
【１　計画策定の背景】

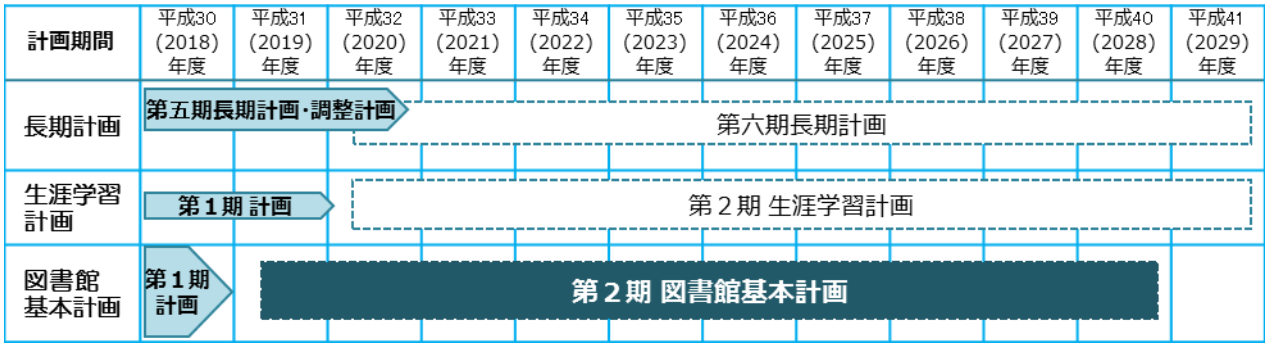
武蔵野市立図書館では３館構想を掲げて整備を進め、平成７（1995）年度に中央図書館の移転、平成 23（2011）年度に武蔵野プレイスの開館、平成 30（2018）年度に吉祥寺図書館のリニューアルを行ってきました。整備が進む一方、インターネットの普及や生涯学習活動の活発化、さらには地域や住民による地域課題解決への支援の必要性の高まりなど、図書館をめぐる環境は大きく変化してきています。

上記の状況、および、平成 22（2010）年度に策定された第１期図書館基本計画が平成 31（2019）年度に計画期間を終了することから、武蔵野市立図書館が今後進むべき姿を描くと同時に、３館の適切な役割分担、その実現のために必要な施策を網羅的・体系的に整理するため、第２期図書館基本計画を策定することとしました。

【２　計画の位置づけ・計画期間】

本計画は、長期計画（現行の第五期基本計画・調整計画の計画期間は平成 28（2016）～32（2020）年度）を踏まえ、教育・文化行政推進のための基本計画として策定されている生涯学習計画（現行計画期間は平成 22（2010）～31（2019）年度）の図書館部分について整理した個別計画として位置づけられるものです。





【３　計画の構成】

本計画では、第１章で計画の位置づけについて整理した後、第２章で武蔵野市立図書館を取り巻く現状と課題について整理し、それを受けて、第３章でこれからの 10 年における武蔵野市立図書館の理念・方向性とそれを実現する施策について記載しています。

第１章　計画の位置づけ	本計画策定の背景、位置づけ、期間等を記載
第２章　武蔵野市立図書館を巡る現状	全国の図書館の動向、武蔵野市の現状、市立図書館の現状から課題を抽出
第３章　基本理念と施策体系	武蔵野市立図書館が目指す理念とその実現のための施策を記載

【４　図書館基本計画の全体像】

第１期図書館基本計画の後、インターネットの普及、地域の課題解決における図書館の役割の拡大など、図書館を巡る環境は大きく変化しました。また、武蔵野市に限ってみても、全国的にみて非常に活発な図書館サービスを提供し続けている一方で、市外利用者が想定を上回り市民利用を圧迫しつつあること、資料の収蔵スペースの余剰が少なくなり、今後の資料収集への影響を考える必要が出てきていることなど、新しい課題が出てきています。

本計画では、上記を踏まえ、図書館の原点に立ち戻って「図書館の力」を一層高めていくこと、それを地域に活かしていくことで環境変化への対応をしていくことを基本の理念および方針とし、重点的な取組と、具体的な実施計画を立案しています。

基本理念

ひと と まち を「知」で支える

図書館の責務である「知る自由の保障」を原点におき、すべての市民にとっての知の面でのセーフティネットを目指します。
読書ならではの楽しさや喜びを提供し、武蔵野市民が知りたいこと・考えたいこと・解決したいことを「知」の側面から支えていくために、図書館の力を高め、市民と地域の生き生きとした活動に貢献していきます。

基本方針

図書館の力を高める

(1)すべての人が「読む」楽しみを実感できる図書館

- インターネット時代にも変わらない読書の楽しみ、図書だからこそ得られる感動の体験を拡げていきます。
- 子どもや青少年、来館困難な市民や障害のある市民にも目を配り、読書への意欲に寄り添った支援をしていきます。

(2)すべての人が「知る」楽しみを実感できる図書館

- 「知る」楽しみ、体系的に調べ考えることにより得られる「知」の価値や楽しさを、市民に拡げていきます。
- レファレンスの高度化を実施します。

(3)「デジタルの力」を取り入れ、活かす図書館

- ICT技術を活用し、デジタル時代に相応しい新サービスの導入や既存サービスの高度化を図っていきます。

図書館の力を地域に活かす

(1)地域住民の課題解決を支援する図書館

- 地域の課題解決に取り組んでいる行政の部署、専門機関、民間団体、市民団体、NPO団体などとの協力・連携・協働を強化し、市民の課題解決を支援します。

(2)人々の交流と文化創造を支援する図書館

- 3館それぞれの特性を生かしながら、青少年活動や市民活動、学校教育など、各種の機能と効果的に連携して、市民交流や地域文化の創造を支援します。

↓基本方針実現のために、本計画期間において特に取り組む重要な項目↓

重点取組

- すべての人への適切な読書環境と読書支援の実施
- レファレンスの強化と普及
- 蔵書方針の見直し
(複本冊数の抑制・3館の地域特性を活かした選書)
- 情報発信力の強化
- 専門人材の育成・強化

- 地域課題解決支援の強化
（他部署や他機関、学校などの教育機関、地域の団体や企業などとの連携や協働の推進）
- 市民への適切なサービス提供
（市外登録者のサービス内容の見直し）
- 中央図書館の役割の明確化と運営形態の検討

【５　実施計画の体系】

武蔵野市立図書館では、「基本理念」を実現するために、図書館運営に関する項目として３つの実施計画を、図書館サービスに関する項目として４つの実施計画を設定し、それぞれ様々な施策・事業を展開していきます。

それぞれの実施計画に基づき、個別の事業に取り組むことで、「基本理念」に向けて着実に計画を実施していきます。

（図書館運営に関する項目）

（１） 図書館施設・機能の充実

①図書館機能の充実（配本サービス、団体貸出、公共施設での窓口開設）

②既存施設の整備・改修（計画修繕・改修、中央図書館リニューアル検討、館内環境整備）

③図書館情報システムの改良（情報発信力の向上、省力化・サービス向上）

（２） 安心して利用出来る図書館環境の構築

①利用者の安全性を高める設備・サービスの充実（防犯カメラ、安全維持、防火・防災）

②個人情報とプライバシーの保護

③危機管理体制の構築（マニュアルの改善・更新、危機管理研修・訓練）

（３） 質の高いサービスを支える体制整備

①職員の人材育成（計画・継続的な育成、視察・外部研修、政策立案・形成人材の育成）

②施設の管理運営形態（中央図書館の運営形態、開館日・開館時間の検討）

③図書館運営評価の実施（内部評価・目標設定に基づく事業執行、図書館運営委員会）

④開かれた図書館運営

（図書館サービスに関する項目）

（１） 地域の情報拠点としての情報蓄積

①一般図書（地域特性等を生かした選書、除籍基準見直し、DB 強化、電子図書研究）

②逐次刊行物（新聞・雑誌等）

③視聴覚資料（CD・DVD 等）

④児童・ヤングアダルト（青少年）資料

⑤郷土・行政資料（ふるさと歴史館との分担での収集、地域課題解決支援など）

⑥利用困難者サービス資料（録音・点訳・大活字本等）

（２） 市民や関係機関と連携したサービスの充実

①市民との協働

②他の図書館施設、行政部局との連携・協力（大学図書館・専門図書館、庁内サービス等）

③学校との連携・協力

（３） 図書館の活用と情報収集の支援

①貸出・閲覧サービス（市民への適切なサービス水準の確保）

②本に親しめる環境の整備（情報提供、子ども読書活動推進計画、各種読書支援活動など）

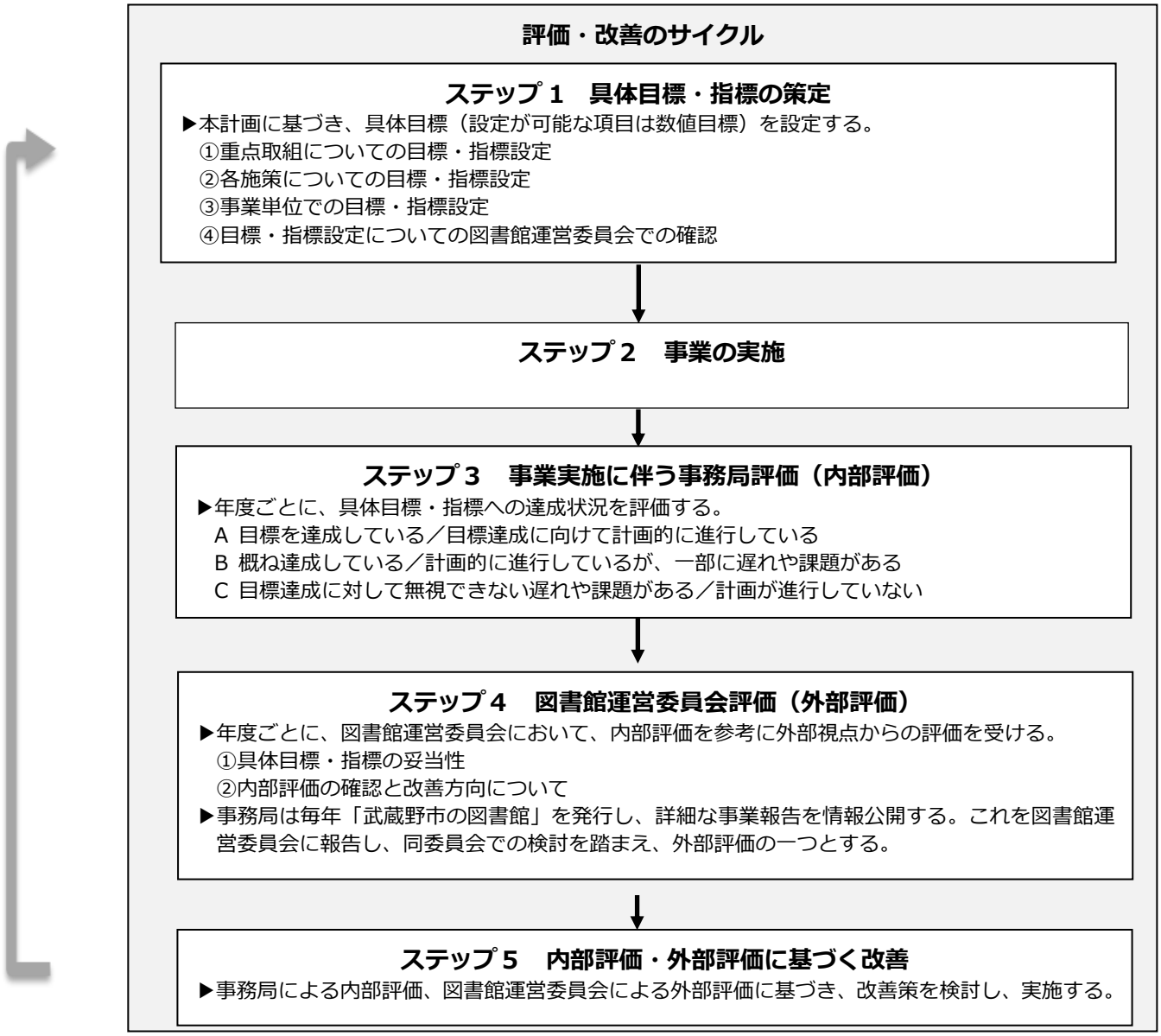
③市民の生涯学習や市民活動の支援の充実

（4） 市民の学びと課題解決の支援

①レファレンスサービスの強化・普及（「知る楽しみ」の普及活動など）

②「知る楽しみ」を拡大する情報の収集、提供、発信（インターネット利用環境の充実など）

③課題解決の支援（行政他部署・大学・地域団体との連携、図書館による課題発掘など）

【6　計画実現に向けて】

計画の施策・事業の進捗状況や成果を把握するために、施策・事業の内容について定期的に確認・点検を行い、必要に応じて改善をしていきます。事業を推進していくために下記のサイクルにより、進捗管理を行っていきます。